

## 資料 5－2

中央教育審議会大学分科会  
大学院部会人社系WG（第2回）  
H21.10.9

# 人社系大学院の現状について（追加資料）

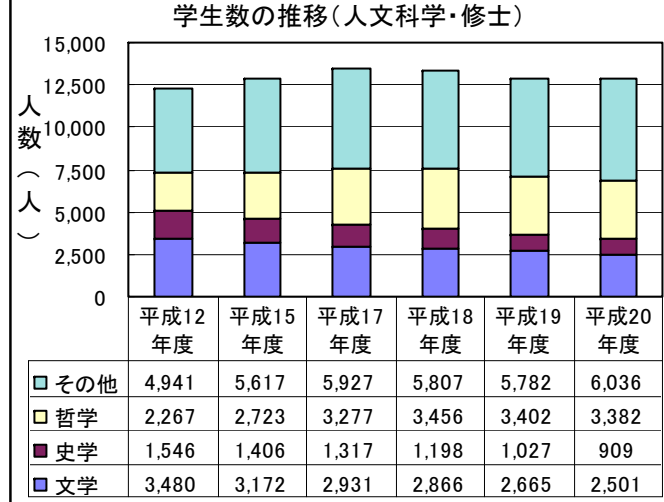
# ■ 人文科学分野の現状（修士）

① 学生数(平成20年度)

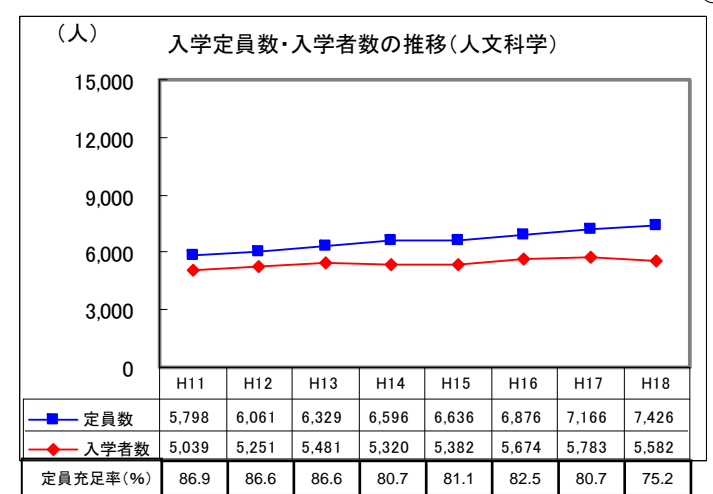
合計	12,828人(100%)
旧帝大	1,944人(15%)
その他国立	2,040人(16%)
公立	498人(4%)
大規模私学	3,035人(24%)
その他私学	5,311人(41%)

※大規模私学・・・入学定員2500人以上の大学

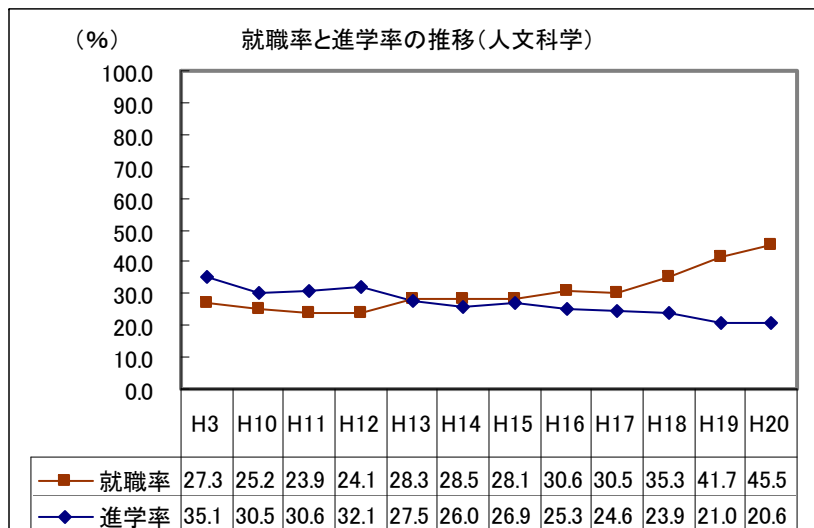
② 学生数の推移(人文科学・修士)



③ 入学定員数・入学者数の推移(人文科学)

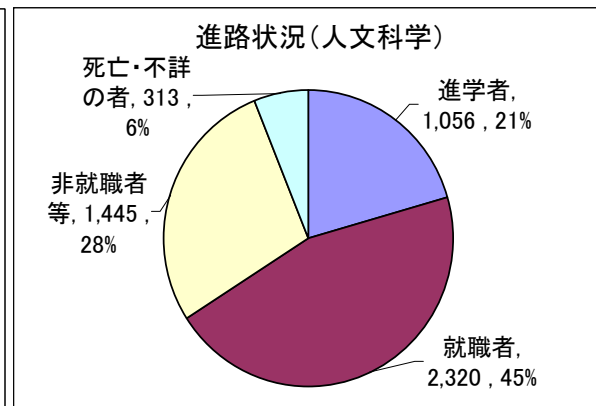


④

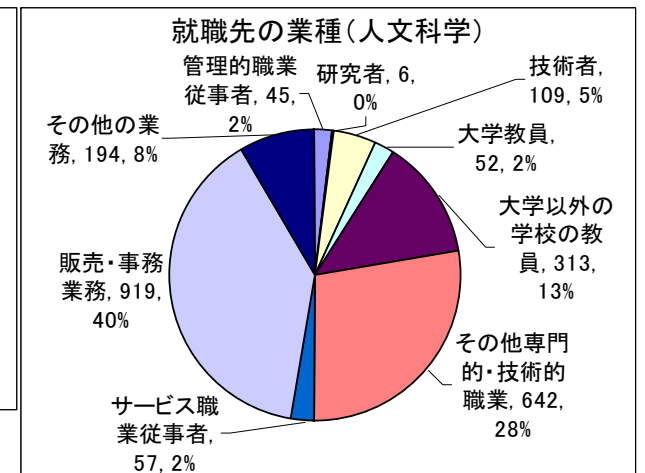


※「進学者」のうち「就職している者」については「就職者」としても計上

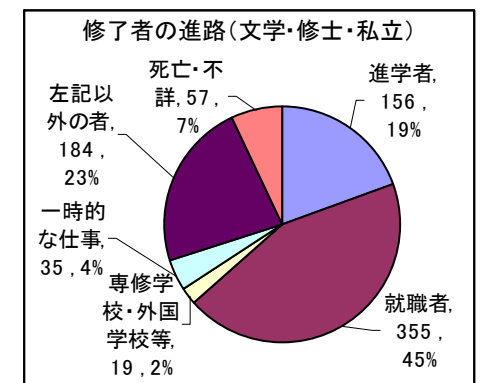
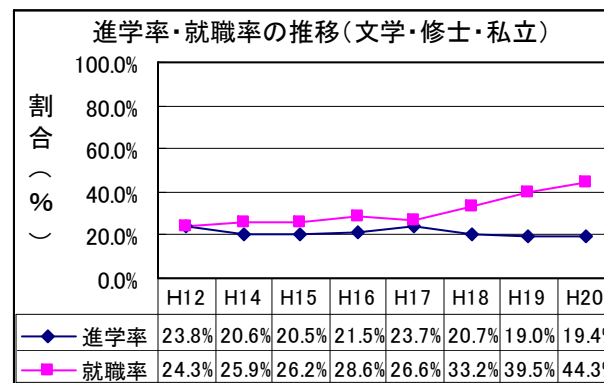
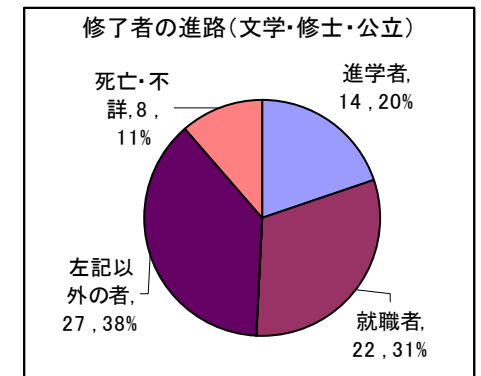
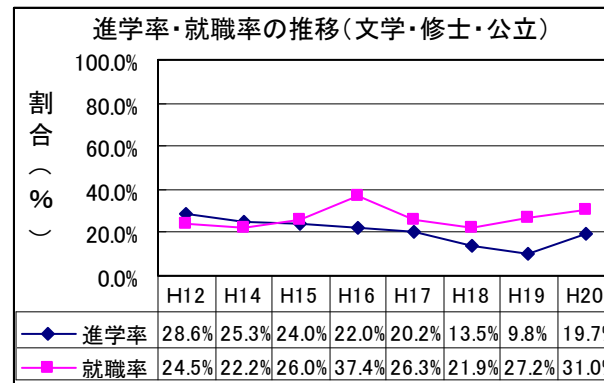
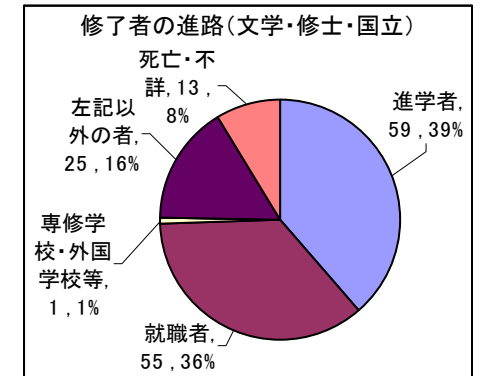
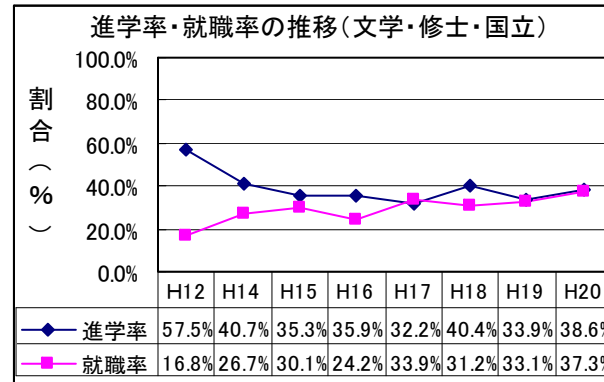
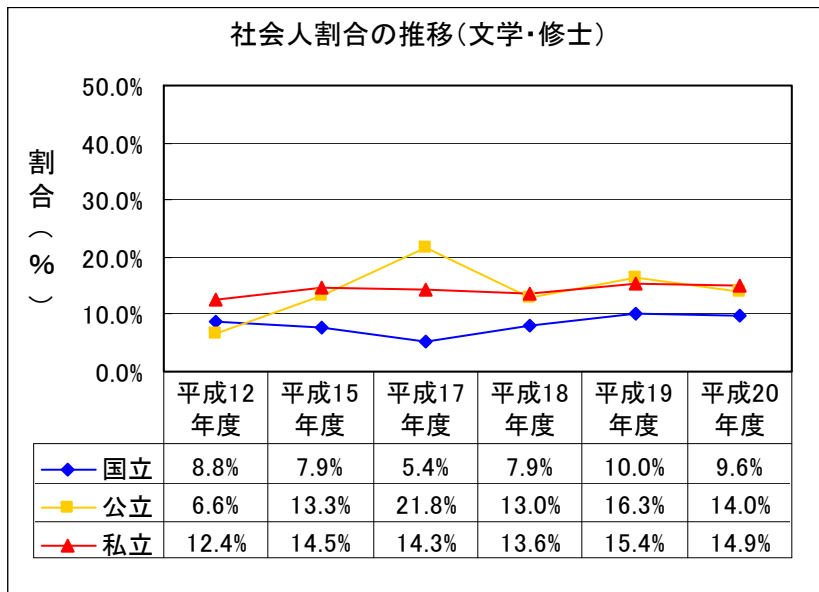
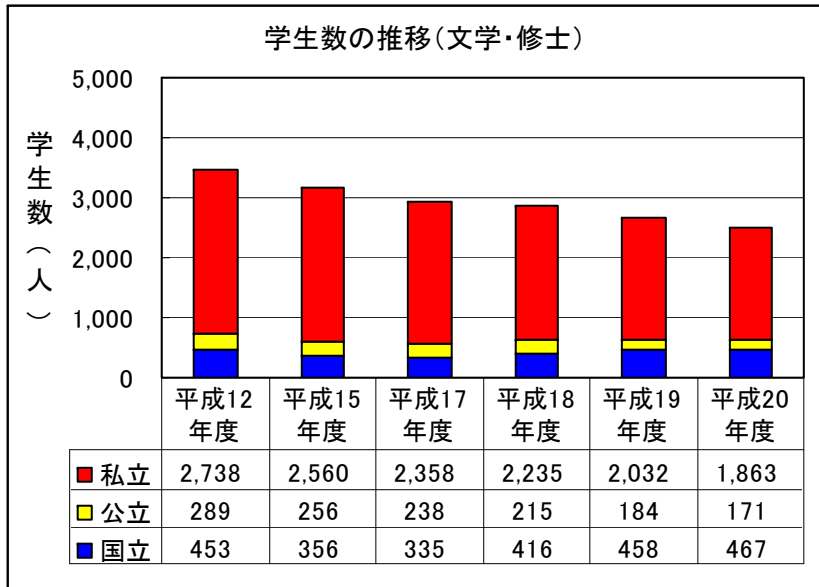
⑤



⑥



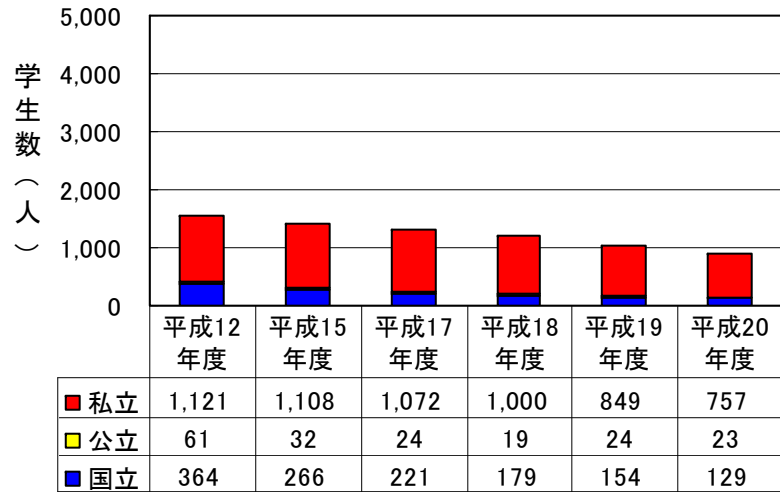
# ■ 文学・修士



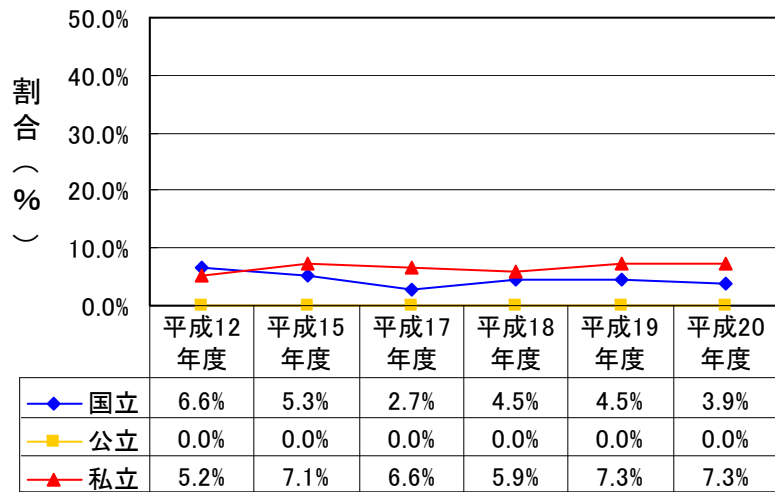
「一時的な仕事に就いた者」・・・アルバイト、パート等、臨時的な収入を目的とする仕事に就いた者。就職者数には含まれない  
 「左記以外の者」・・・家事の手伝い等、進学でも就職でもないことが明らかなる者

# ■ 史学・修士

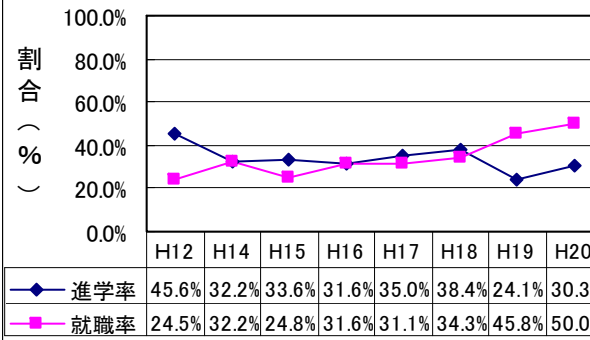
学生数の推移(史学・修士)



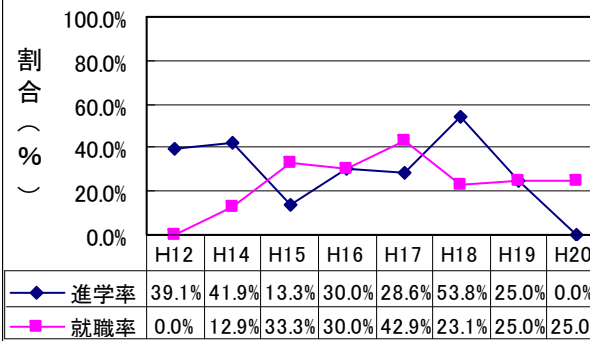
社会人割合の推移(史学・修士)



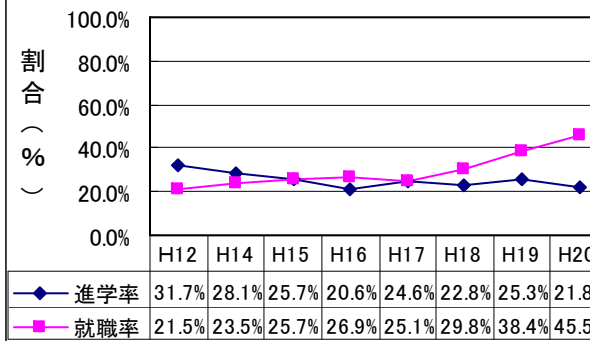
進学率・就職率の推移(史学・修士・国立)



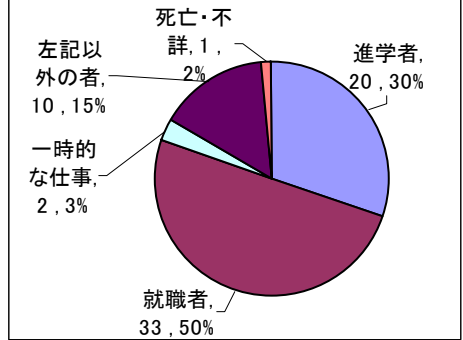
進学率・就職率の推移(史学・修士・公立)



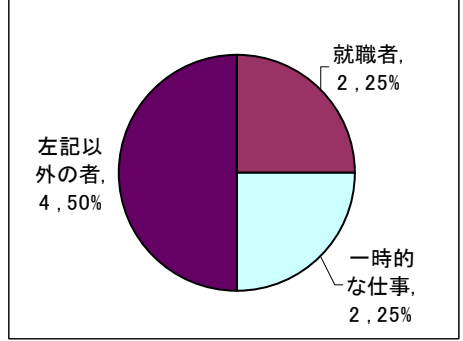
進学率・就職率の推移(史学・修士・私立)



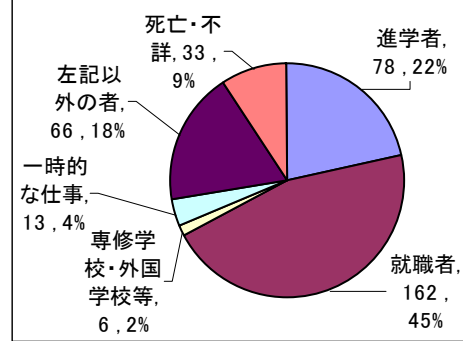
修了者の進路(史学・修士・国立)



修了者の進路(史学・修士・公立)

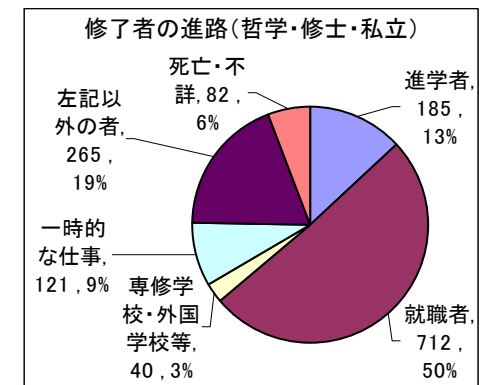
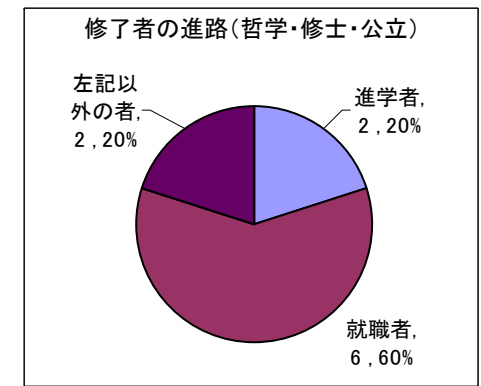
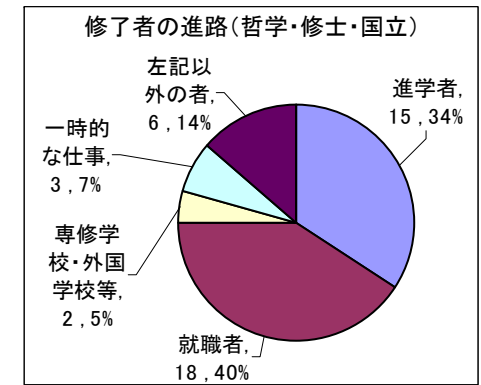
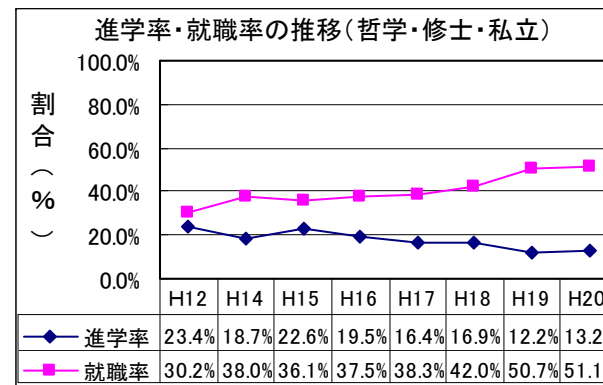
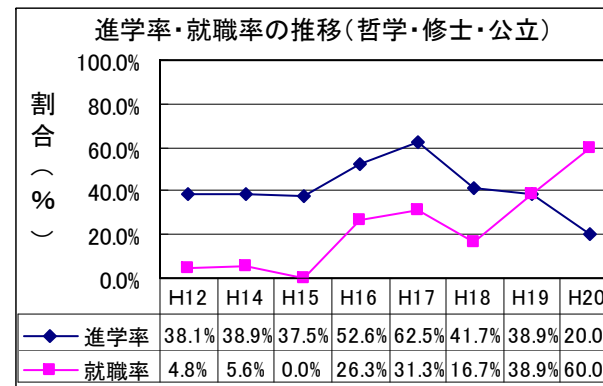
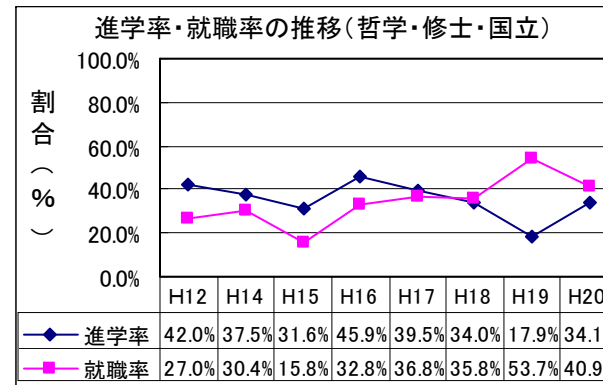
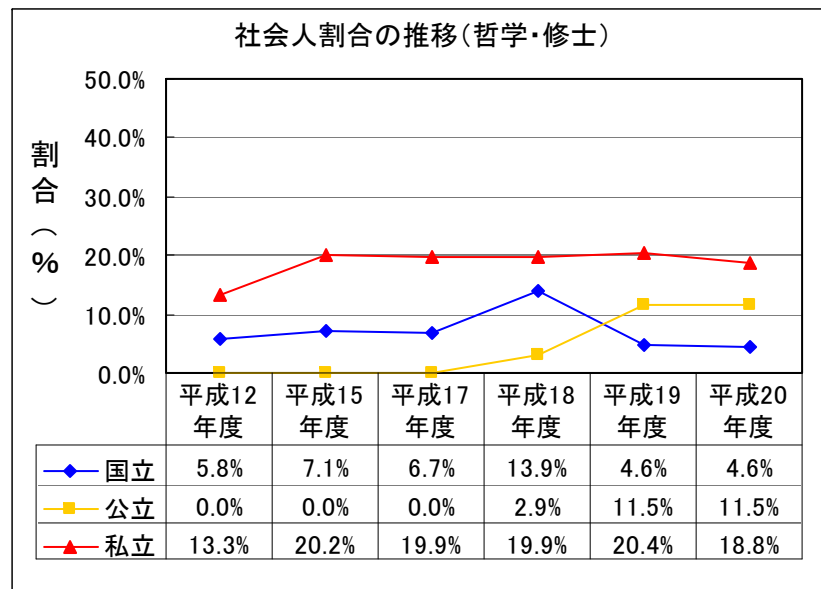
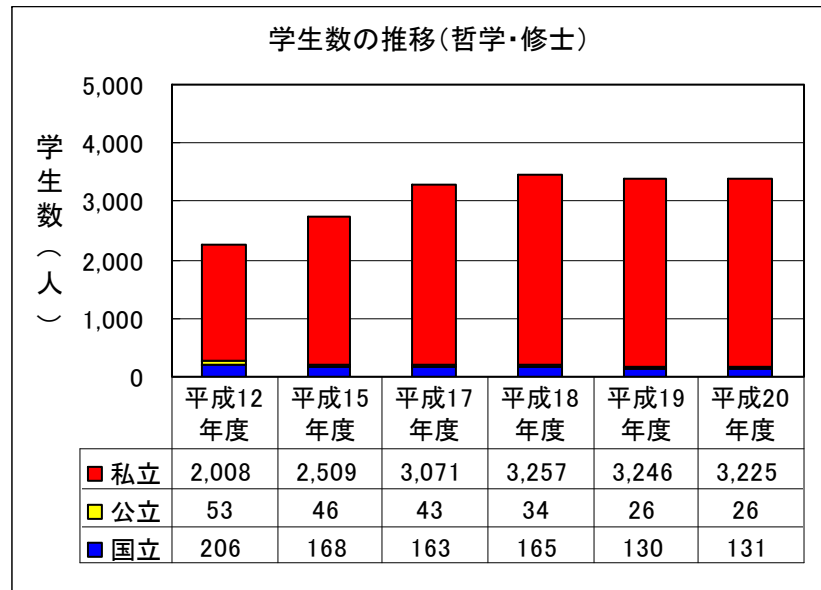


修了者の進路(史学・修士・私立)



「一時的な仕事に就いた者」・・・アルバイト、パート等、臨時的な収入を目的とする仕事に就いた者。就職者数には含まれない  
 「左記以外の者」・・・家事の手伝い等、進学でも就職でもないことが明らかなる者

# 哲学・修士



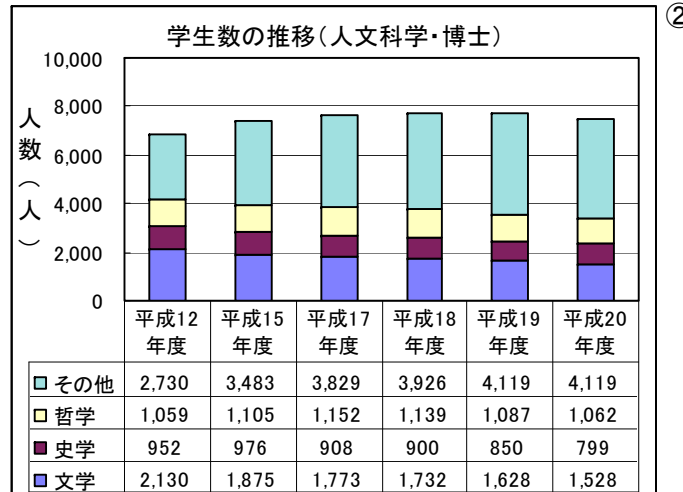
「一時的な仕事に就いた者」・・・アルバイト、パート等、臨時的な収入を目的とする仕事に就いた者。就職者数には含まれない  
 「左記以外の者」・・・家事の手伝い等、進学でも就職でもないことが明らかなる者

# ■ 人文科学分野の現状（博士）

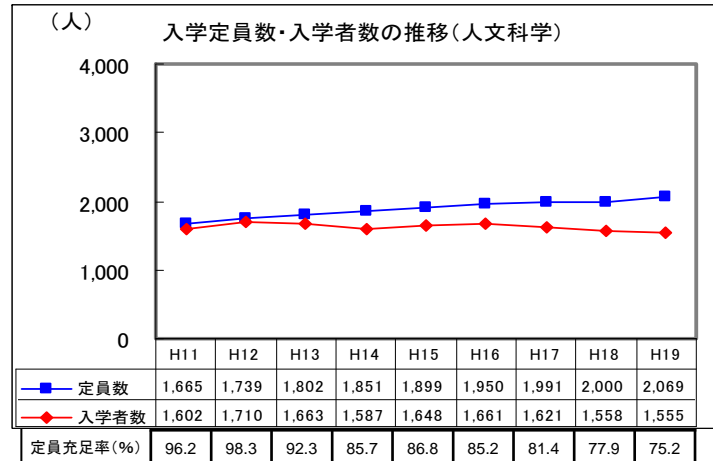
① 学生数(平成20年度)

合計	7,508人(100%)
旧帝大	2,411人(32%)
その他国立	1,325人(18%)
公立	378人(5%)
大規模私学	1,970人(26%)
その他私学	1,424人(19%)

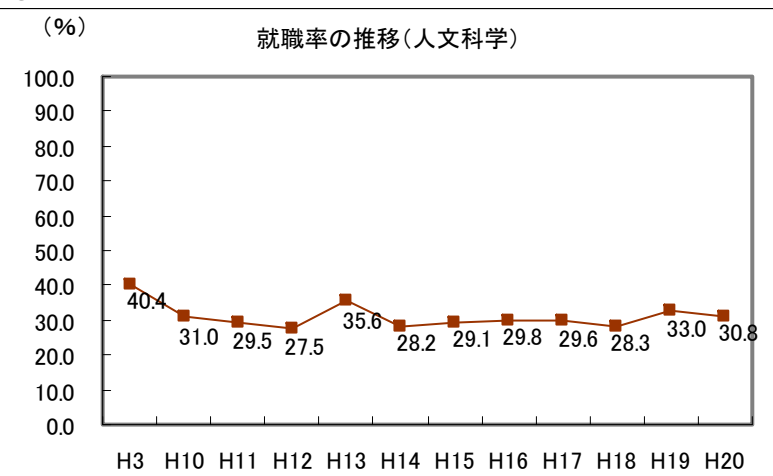
※大規模私学・・・入学定員2500人以上の大学



③ 入学定員数・入学者数の推移(人文科学)

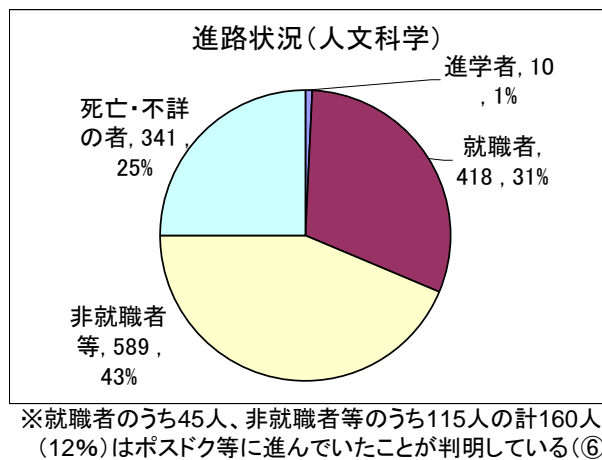


④

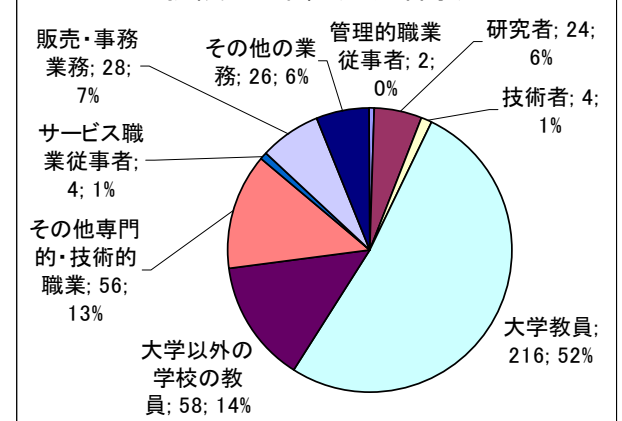


※「進学者」のうち「就職している者」についても「就職者」として計上

⑤



⑦ 就職先の業種(人文科学)



⑧

⑧ 標準年限内の学位授与状況(平成18年度)  
163人/1651人 (10%)

⑨

⑨ 教員1人当たり博士課程学生数  
0.34人 ※人文・社会系の平均

⑩

⑩ 教員1人当たり研究支援者数  
0.19人 ※人文・社会系の平均

※研究支援者は「研究補助者」、「技能者」、「研究事務その他の関係者」の合計

⑪

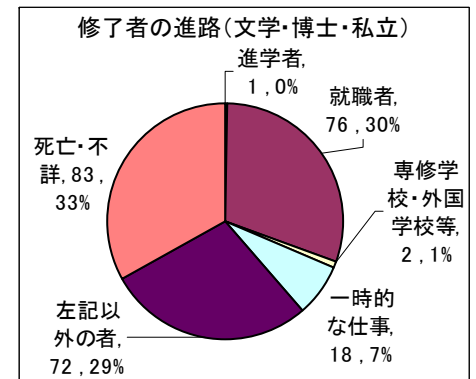
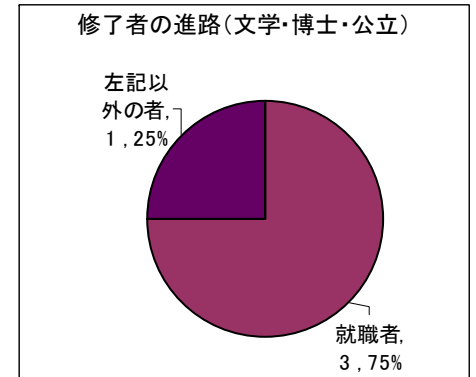
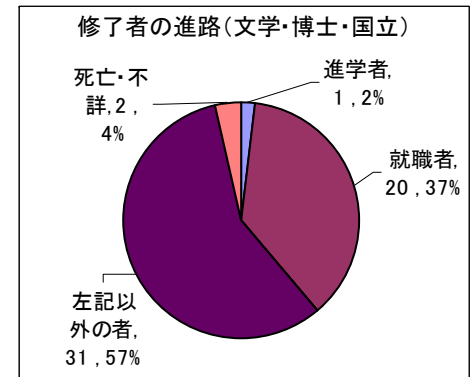
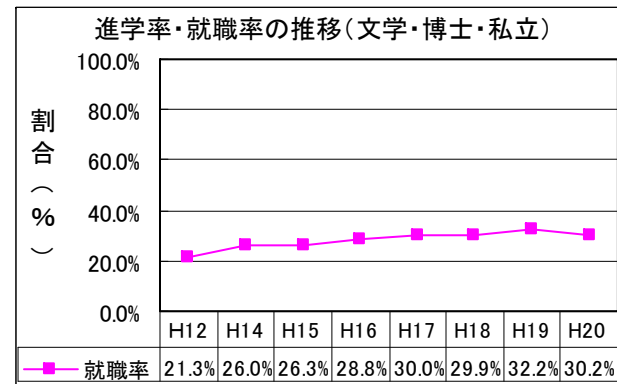
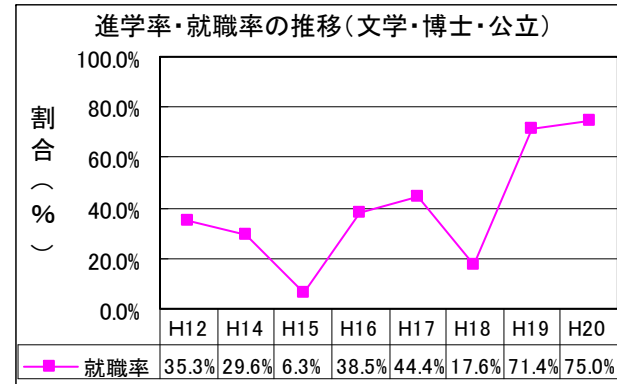
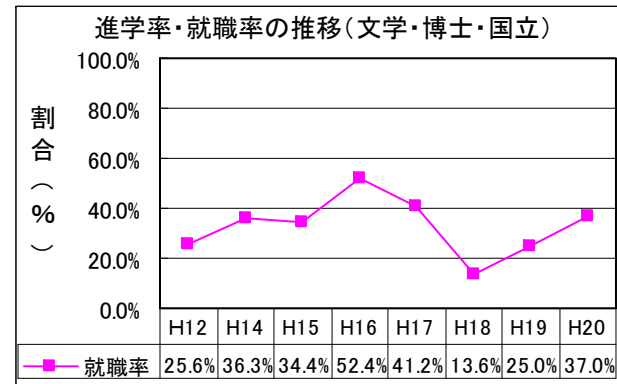
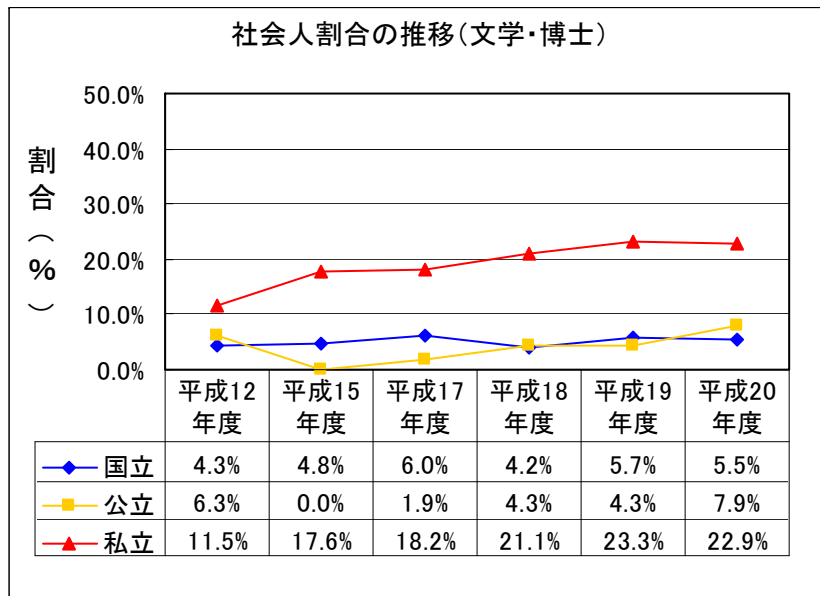
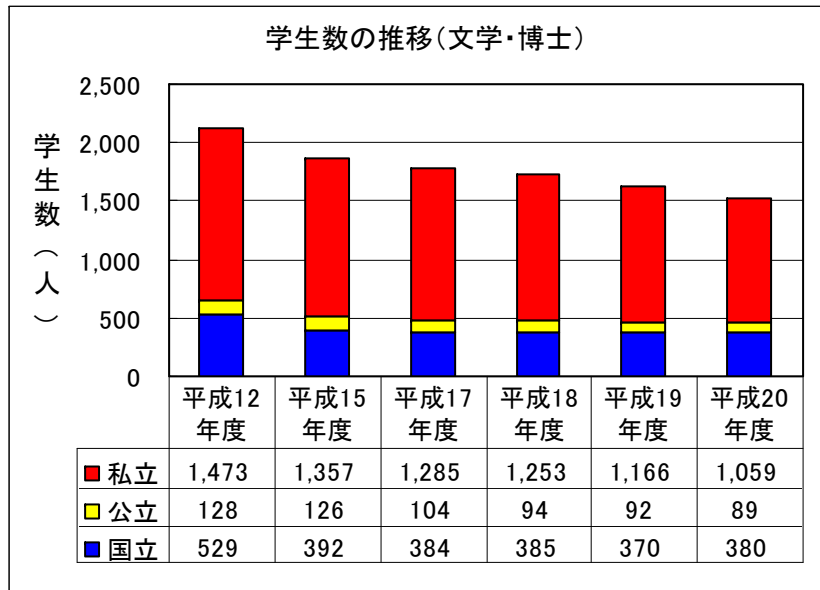
⑪ 教員1人当たり年間研究費  
1772万円 ※人文・社会系の平均

⑫

⑫ 教員1人当たり年間外部資金獲得額  
149万円 ※人文・社会系の平均

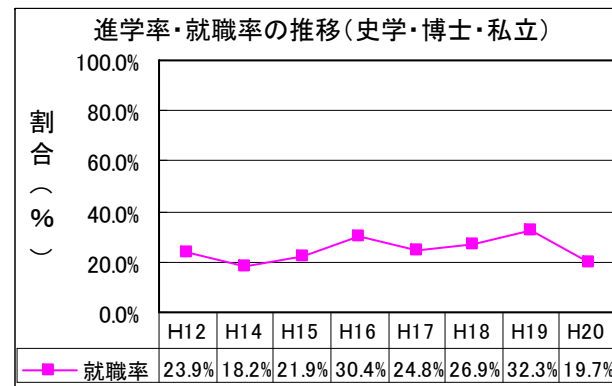
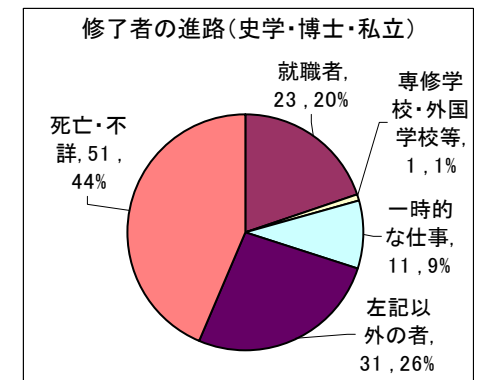
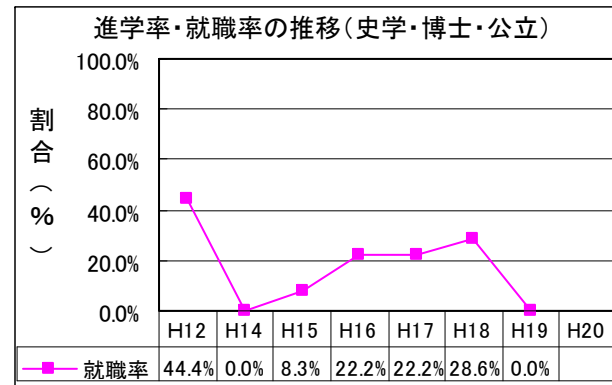
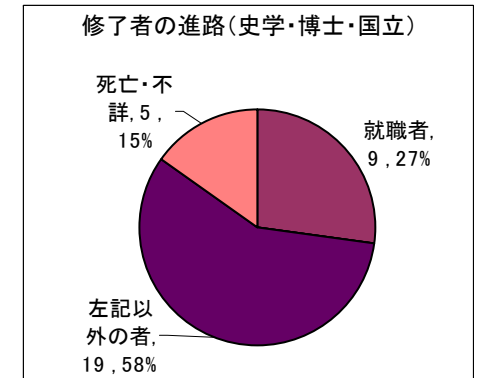
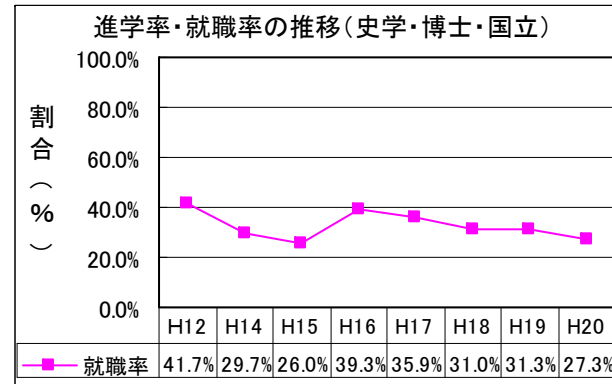
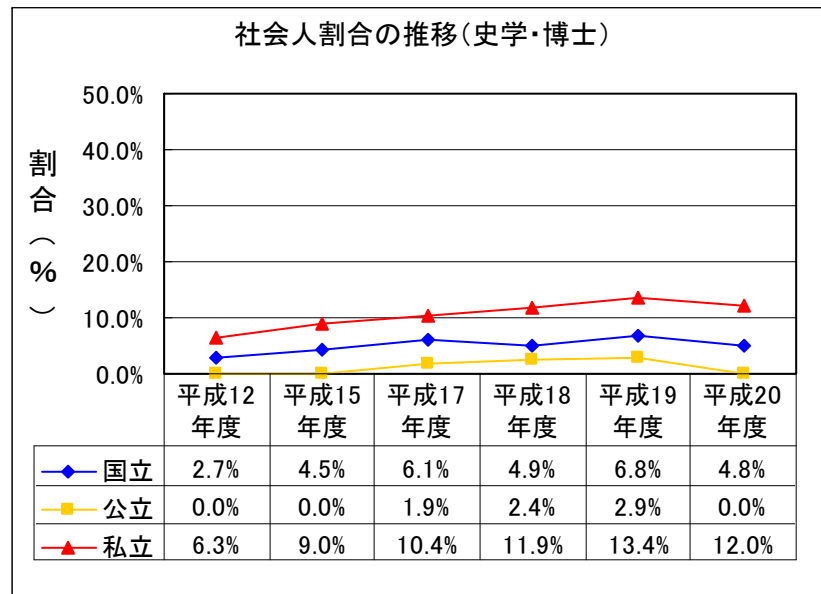
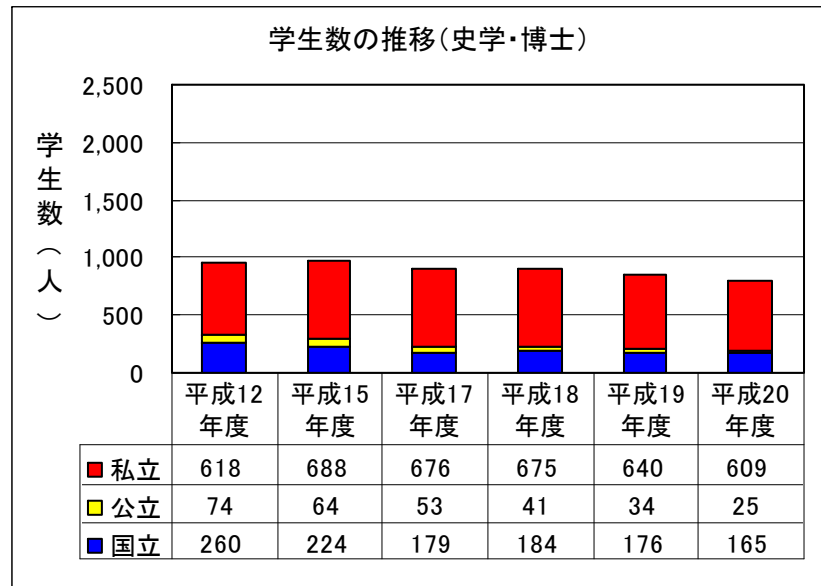
(出典)学校基本調査(文部科学省):①、②、③、④、⑤、⑦(最新は平成20年度調査) 平成19年度大学院活動状況調査(大学振興課):⑥、⑧ 平成20年科学技術研究調査(総務省統計局):⑨、⑩、⑪、⑫

# ■ 文学・博士



「一時的な仕事に就いた者」・・・アルバイト、パート等、臨時的な収入を目的とする仕事に就いた者。就職者数には含まれない  
 「左記以外の者」・・・家事の手伝い等、進学でも就職でもないことが明らかなる者

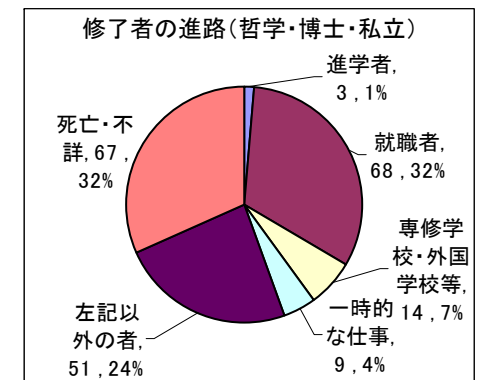
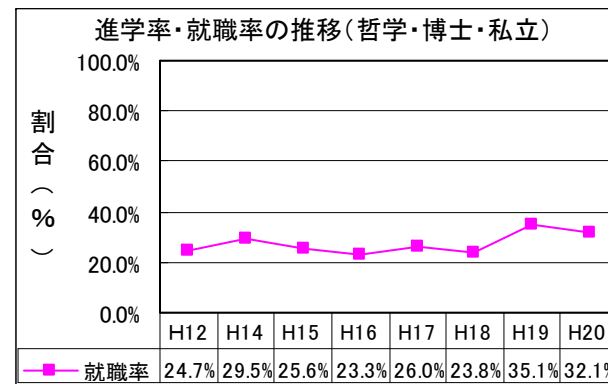
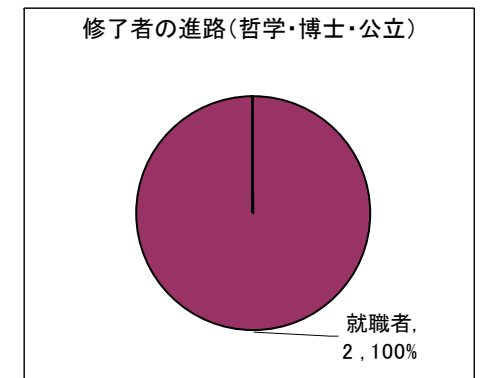
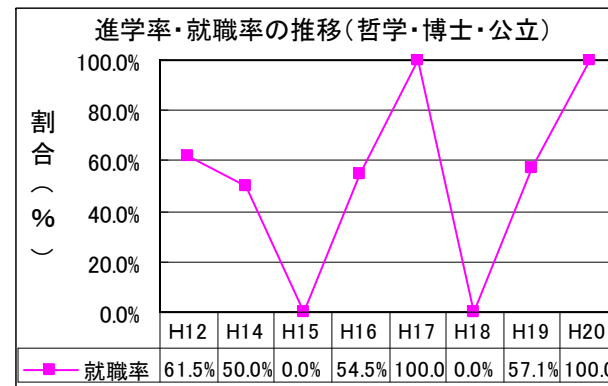
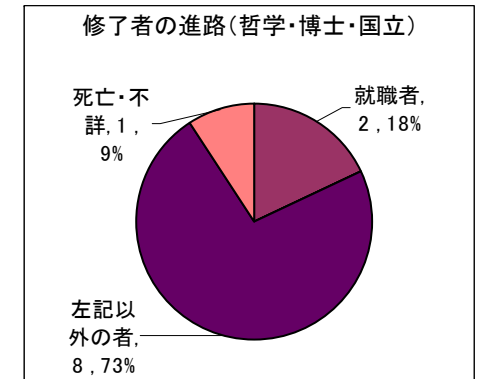
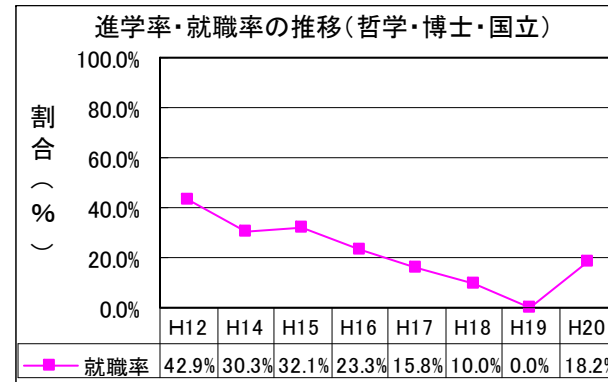
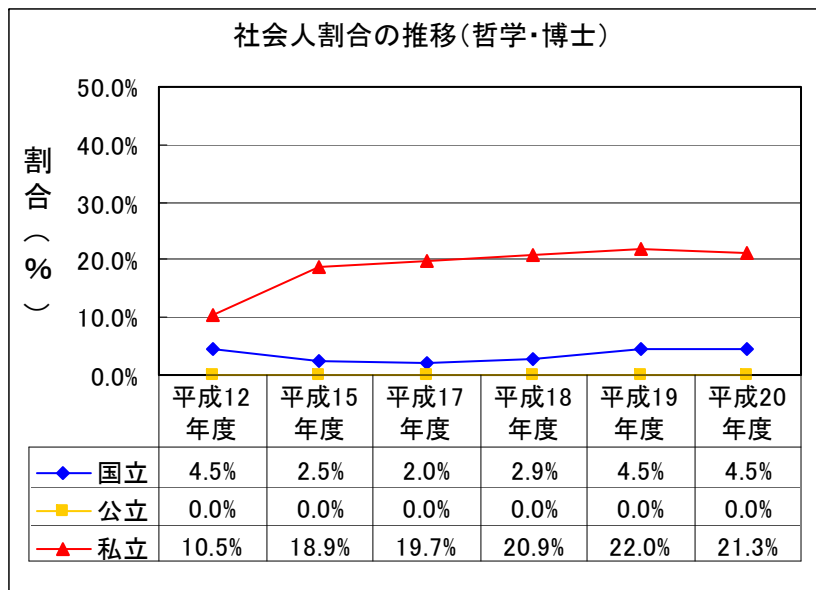
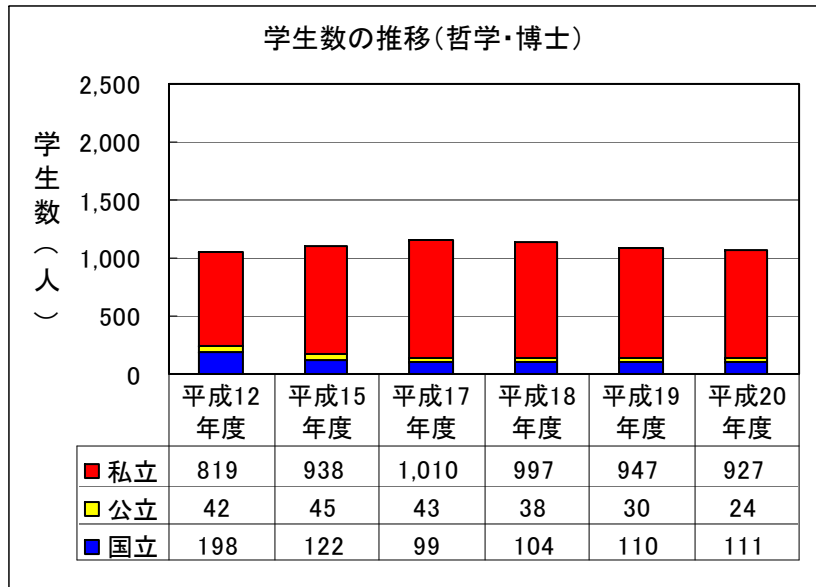
# ■ 史学・博士



「一時的な仕事に就いた者」・・・アルバイト、パート等、臨時的な収入を目的とする仕事に就いた者。就職者数には含まれない  
 「左記以外の者」・・・家事の手伝い等、進学でも就職でもないことが明らかなる者



# ■ 哲学・博士



「一時的な仕事に就いた者」・・・アルバイト、パート等、臨時的な収入を目的とする仕事に就いた者。就職者数には含まれない  
 「左記以外の者」・・・家事の手伝い等、進学でも就職でもないことが明らかなる者

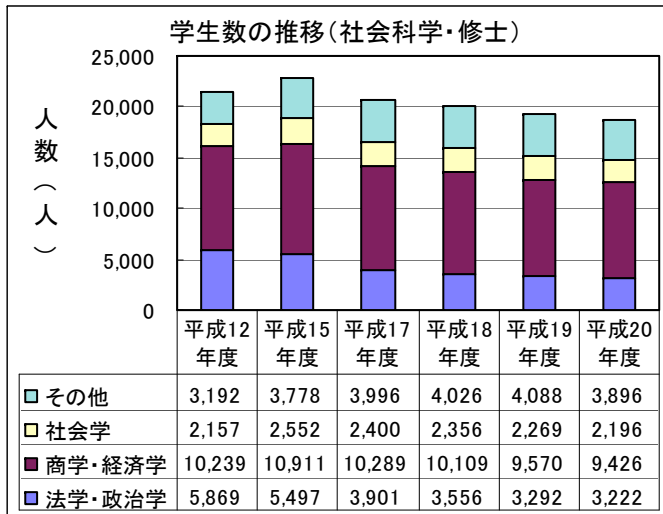
# ■ 社会科学分野の現状（修士）

① 学生数(平成20年度)

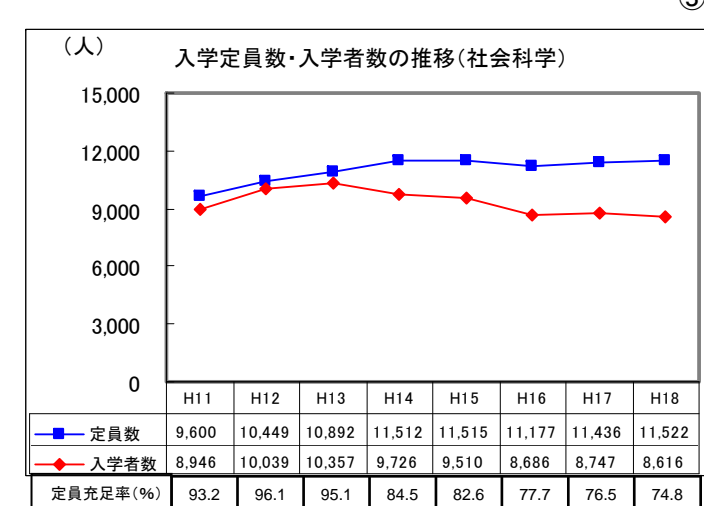
合計	18,740人(100%)
旧帝大	1,333人(7%)
その他国立	3,569人(19%)
公立	1,156人(6%)
大規模私学	6,207人(33%)
その他私学	6,475人(35%)

※大規模私学・・・入学定員2500人以上の大学

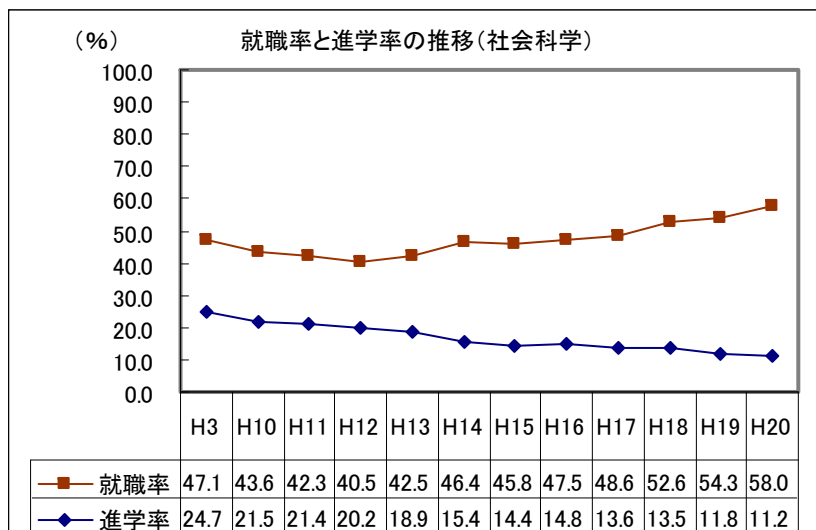
② 学生数の推移(社会科学・修士)



③ 入学定員数・入学者数の推移(社会科学)

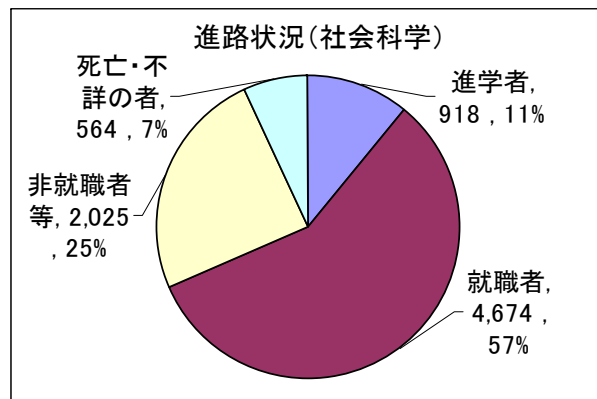


④

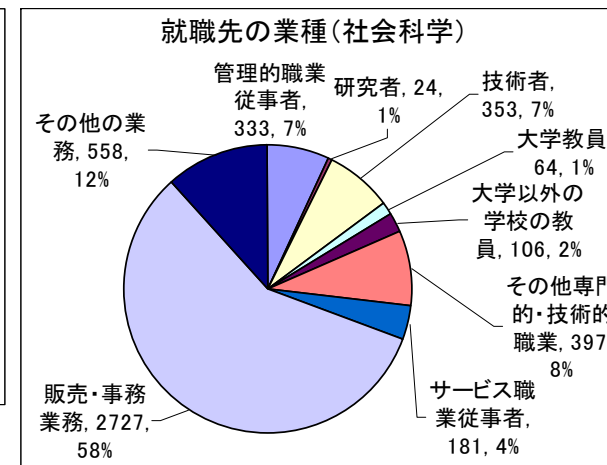


※「進学者」のうち「就職している者」については「就職者」としても計上

⑤

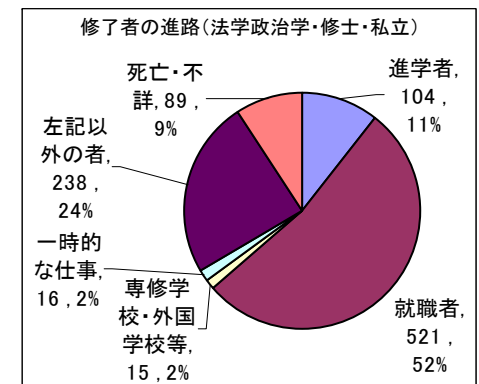
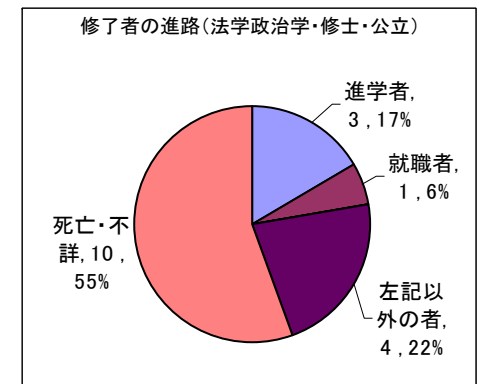
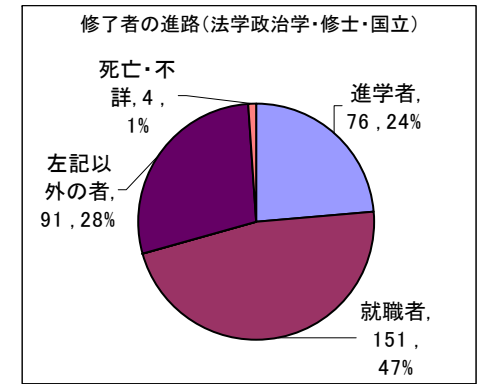
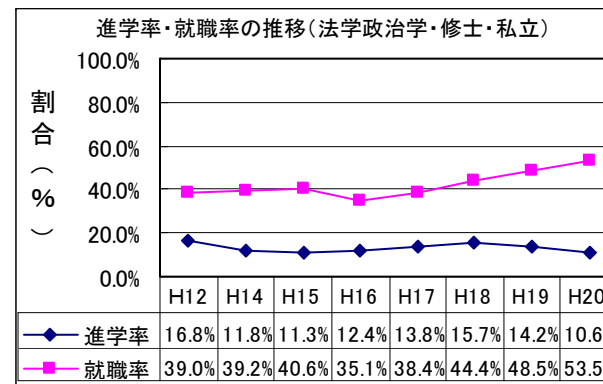
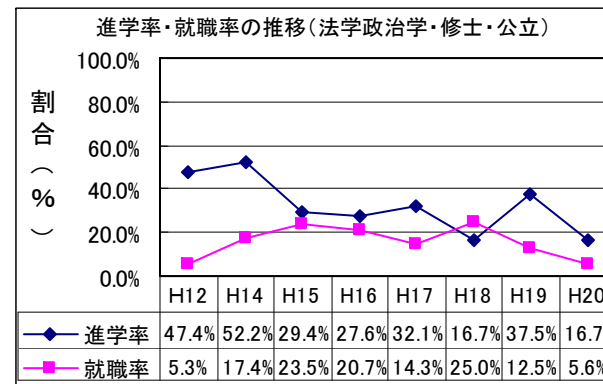
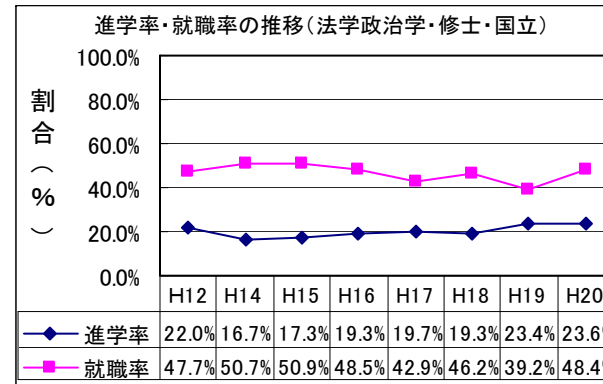
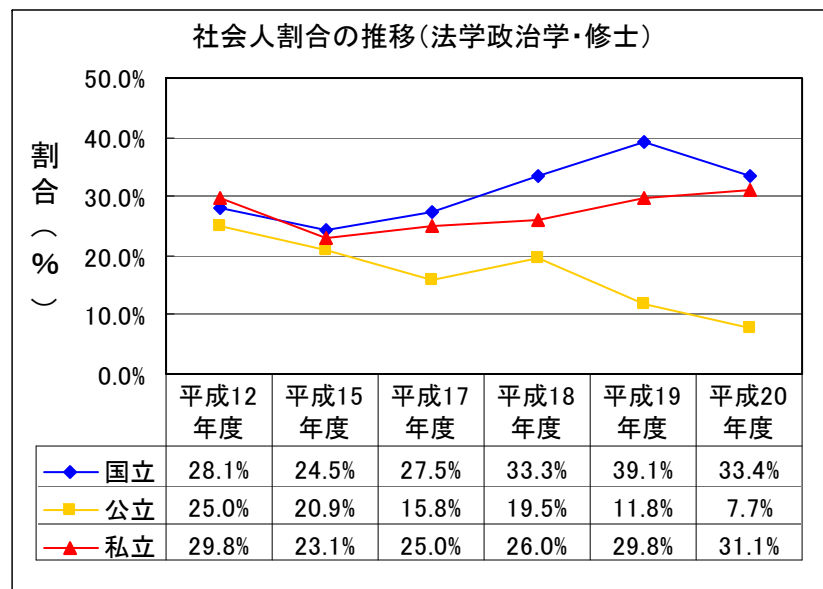
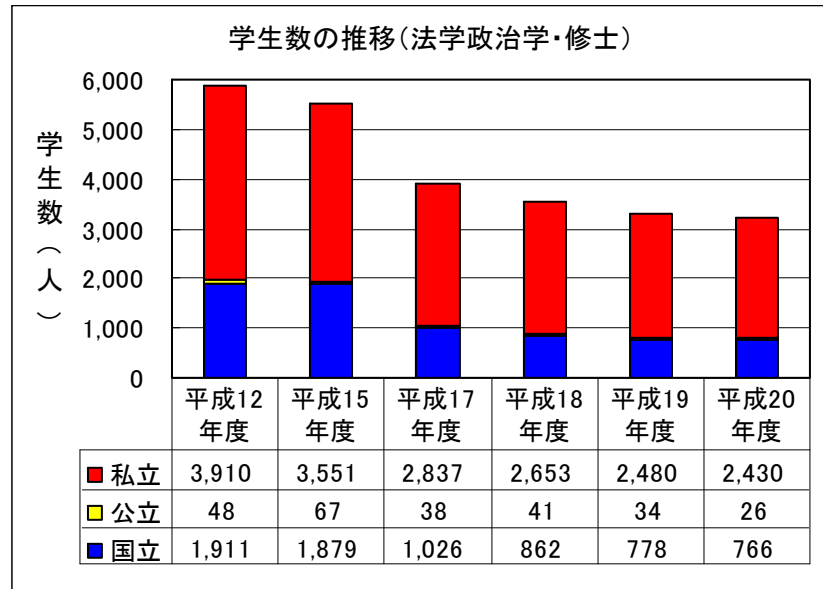


⑥



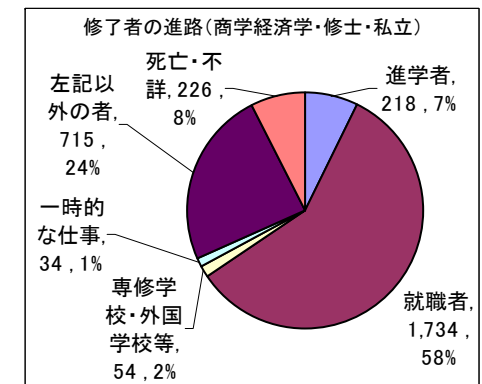
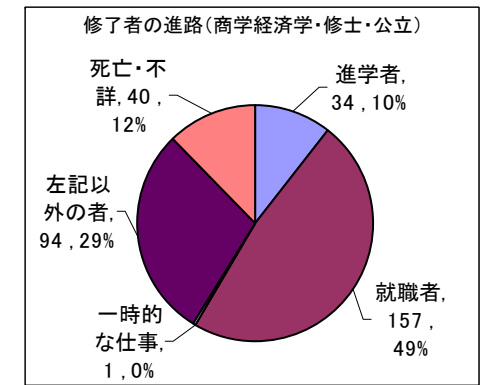
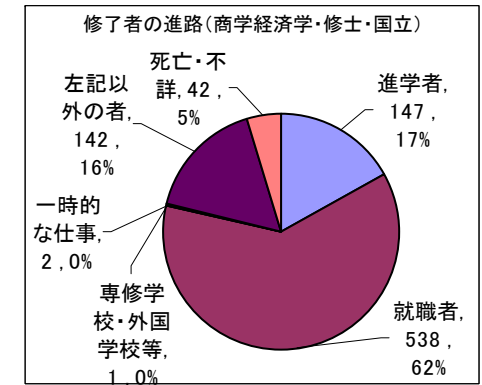
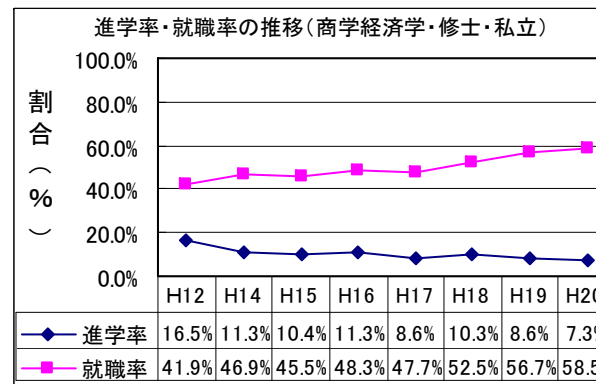
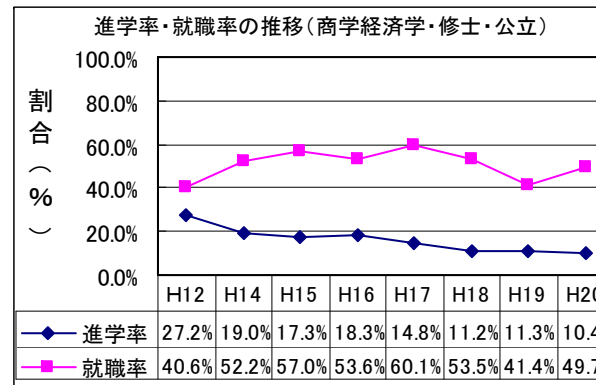
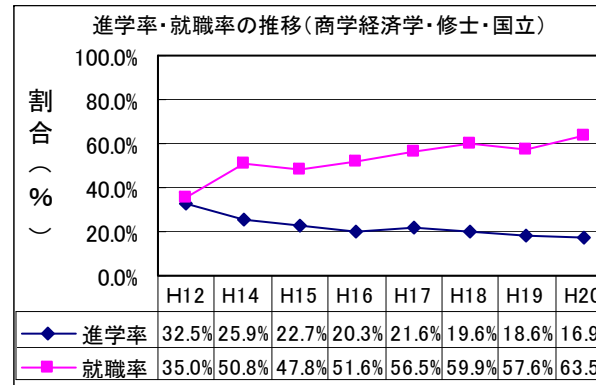
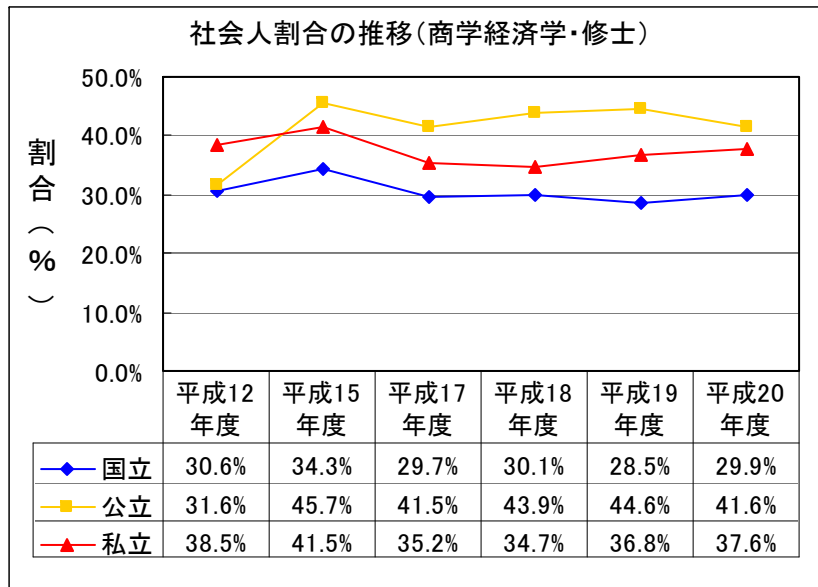
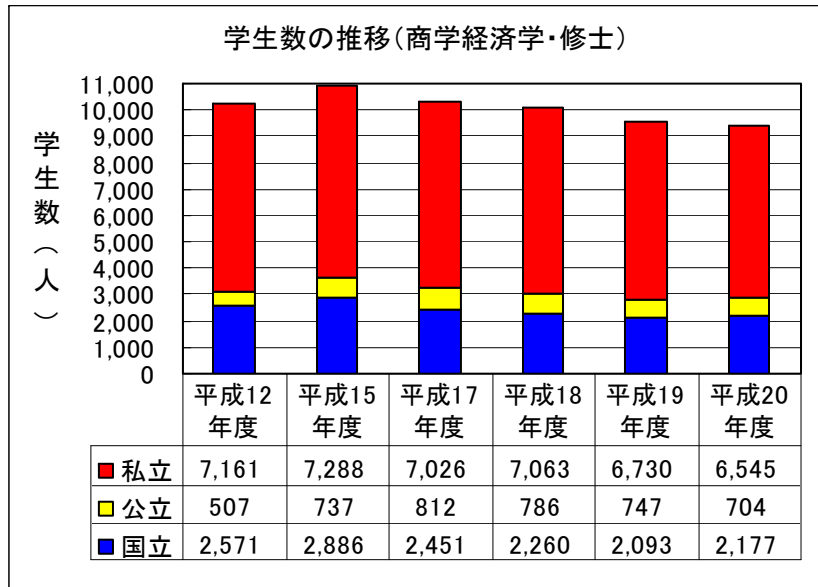
(出典)学校基本調査(文部科学省):①、③、④、⑤、⑥(最新は平成20年度調査) 平成19年度大学院活動状況調査(大学振興課):②

# 法学政治学・修士



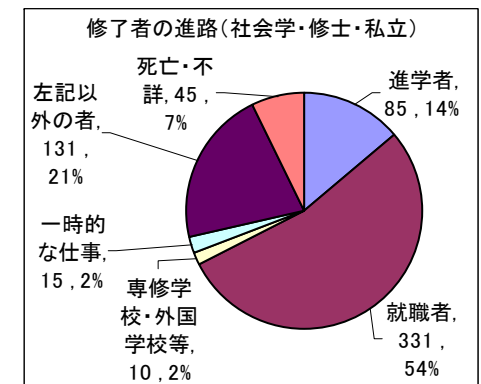
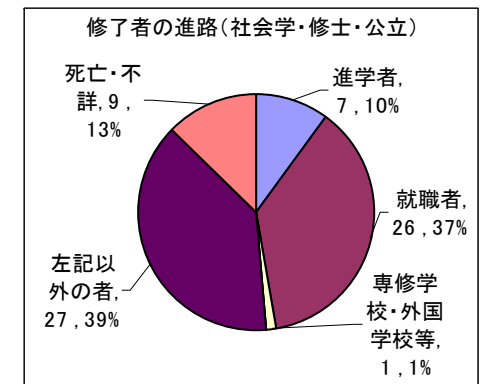
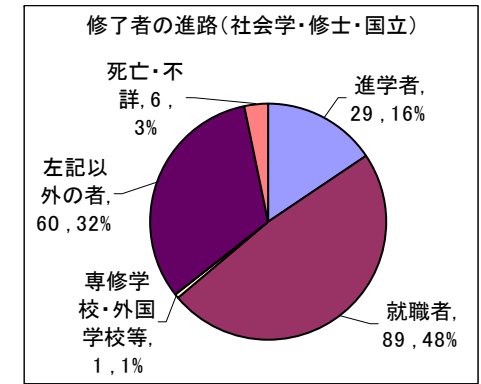
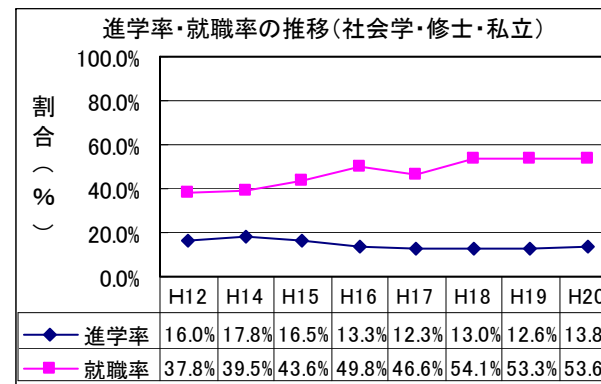
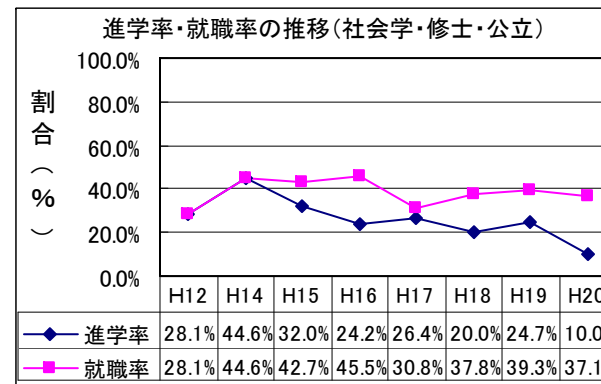
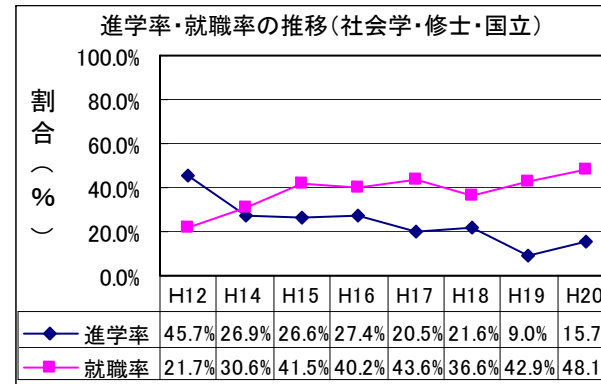
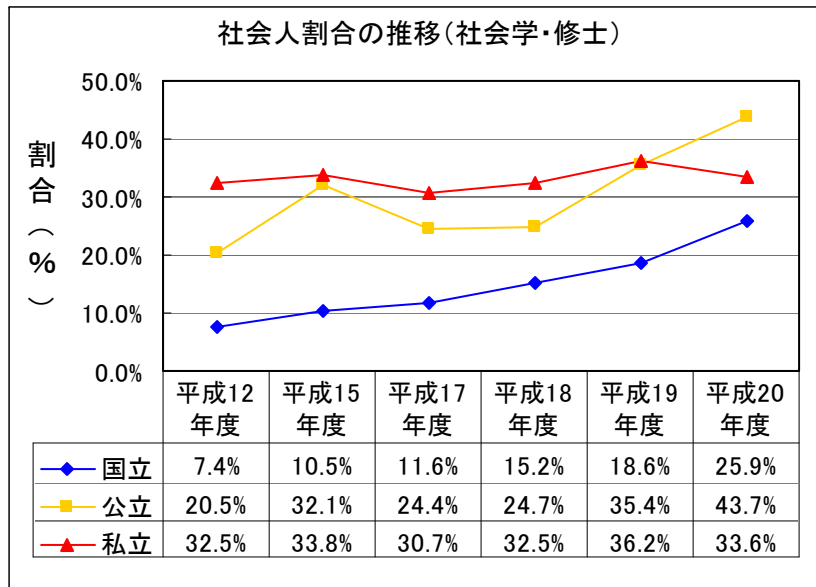
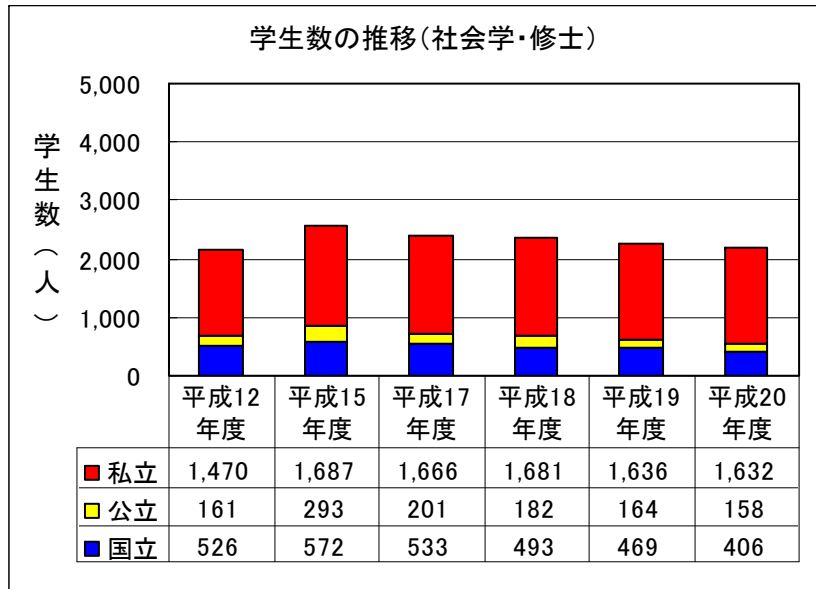
「一時的な仕事に就いた者」・・・アルバイト、パート等、臨時的な収入を目的とする仕事に就いた者。就職者数には含まれない  
 「左記以外の者」・・・家事の手伝い等、進学でも就職でもないことが明らかなる者

# ■ 商学経済学・修士



「一時的な仕事に就いた者」・・・アルバイト、パート等、臨時的な収入を目的とする仕事に就いた者。就職者数には含まれない  
 「左記以外の者」・・・家事の手伝い等、進学でも就職でもないことが明らかなる者

# ■ 社会学・修士



「一時的な仕事に就いた者」・・・アルバイト、パート等、臨時的な収入を目的とする仕事に就いた者。就職者数には含まれない  
 「左記以外の者」・・・家事の手伝い等、進学でも就職でもないことが明らかなる者

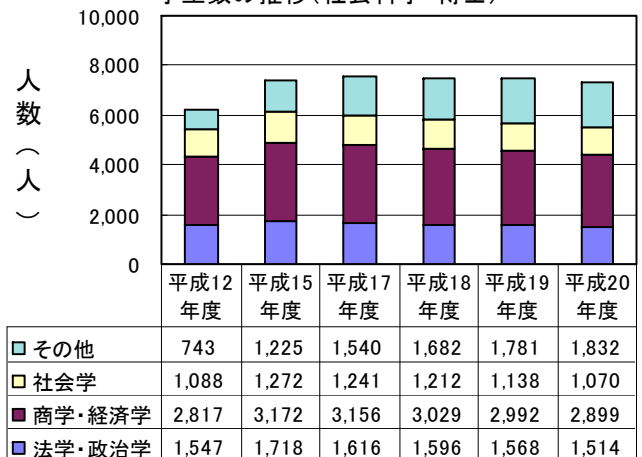
# ■ 社会科学分野の現状（博士）

① 学生数(平成20年度)

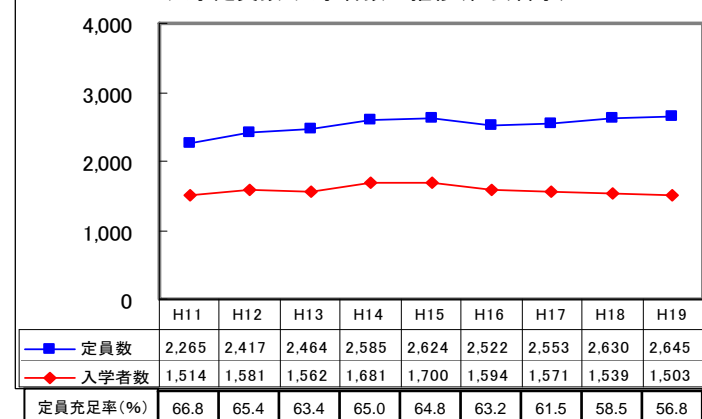
合計	7,315人(100%)
旧帝大	1,368人(19%)
その他国立	1,905人(26%)
公立	489人(7%)
大規模私学	2,523人(34%)
その他私学	1,030人(14%)

※大規模私学・・・入学定員2500人以上の大学

② 学生数の推移(社会科学・博士)

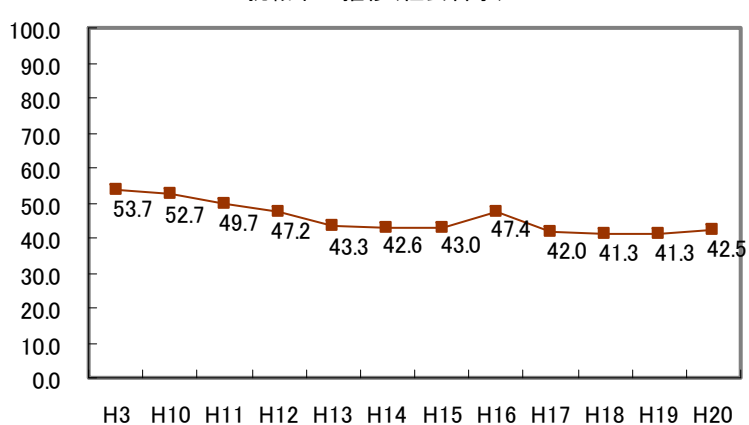


③ 入学定員数・入学者数の推移(社会科学)



④

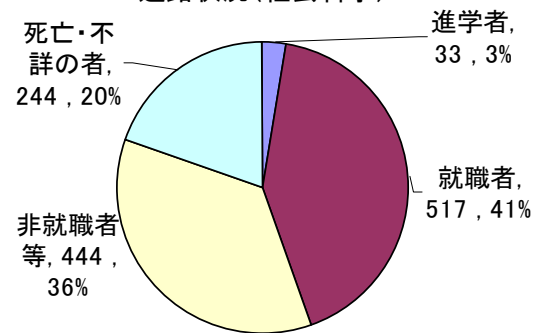
就職率の推移(社会科学)



※「進学者」のうち「就職している者」についても「就職者」として計上

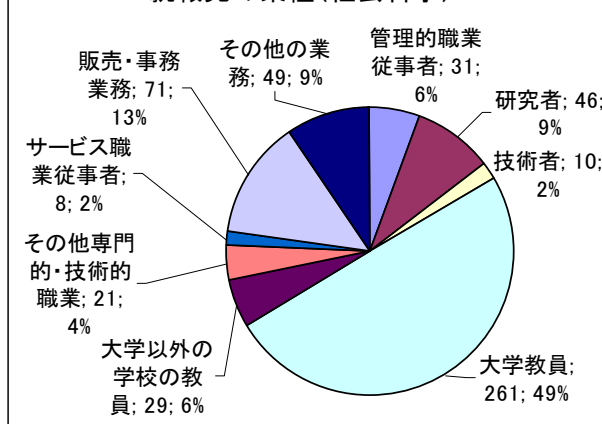
⑤

進路状況(社会科学)



※就職者のうち45人、非就職者等のうち73人の計118人(10%)はポスドク等に進んでいたことが判明している(⑥)

⑦ 就職先の業種(社会科学)



⑧

標準年限内の学位授与状況  
(平成18年度)  
284人/1609人 (18%)

⑨

教員1人当たり博士課程学生数  
0.34人 ※人文・社会系の平均

⑩

教員1人当たり研究支援者数  
0.19人 ※人文・社会系の平均

※研究支援者は「研究補助者」、「技能者」、「研究事務その他の関係者」の合計

⑪

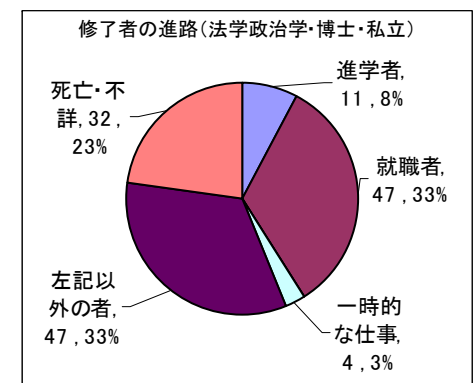
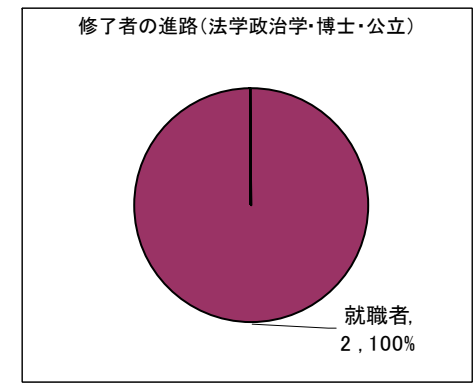
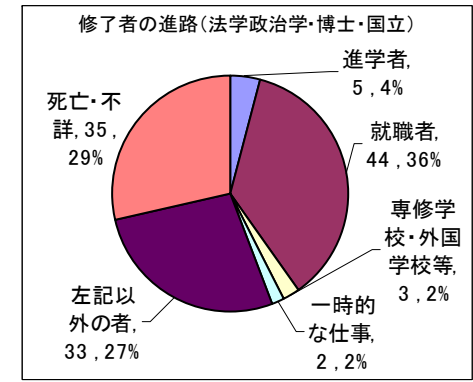
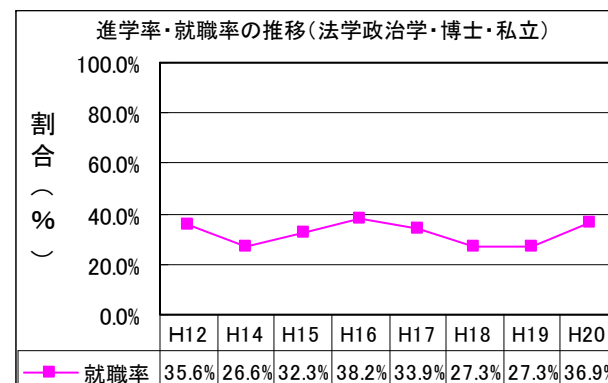
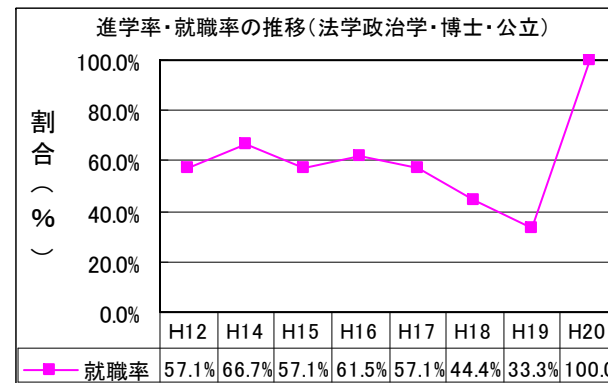
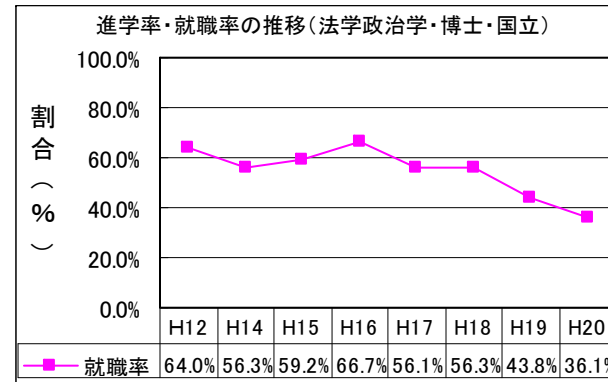
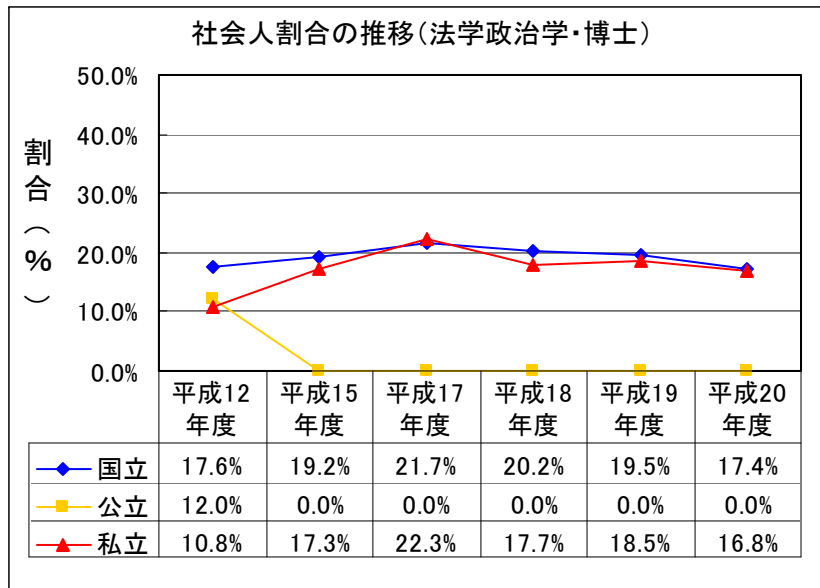
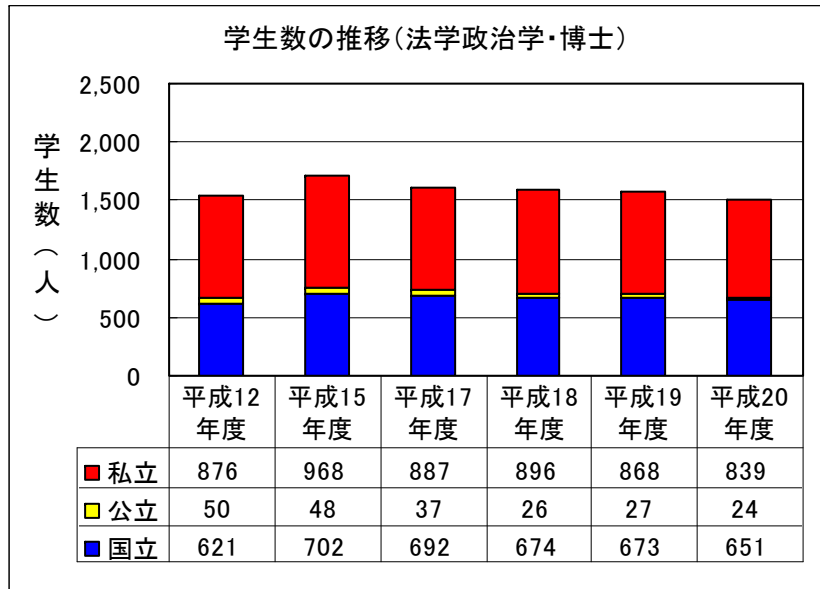
教員1人当たり年間研究費  
1772万円 ※人文・社会系の平均

⑫

教員1人当たり年間外部資金獲得額  
149万円 ※人文・社会系の平均

(出典)学校基本調査(文部科学省):①、②、③、④、⑤、⑦(最新は平成20年度調査) 平成19年度大学院活動状況調査(大学振興課):⑥、⑧ 平成20年科学技術研究調査(総務省統計局):⑨、⑩、⑪、⑫

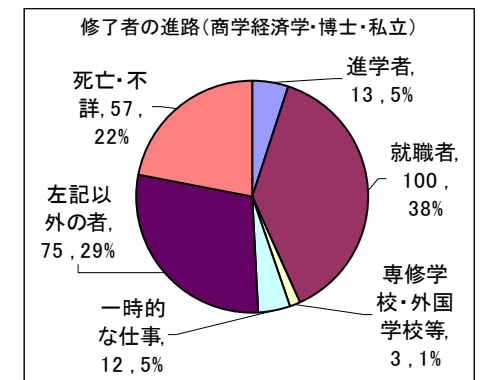
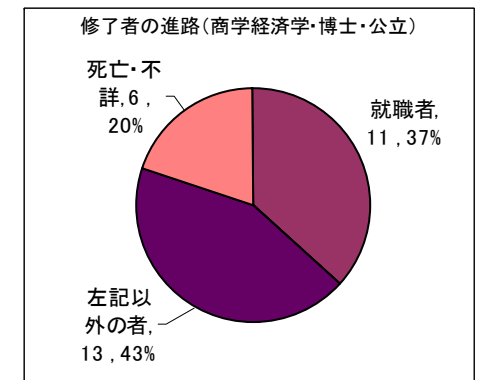
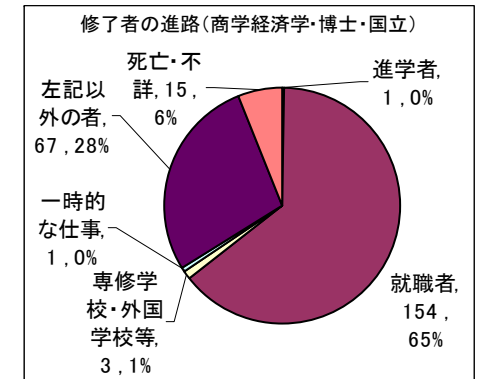
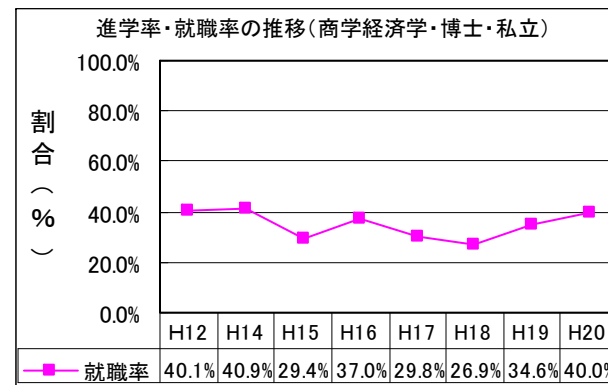
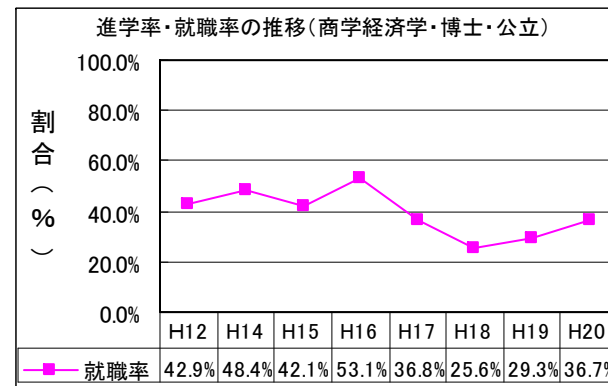
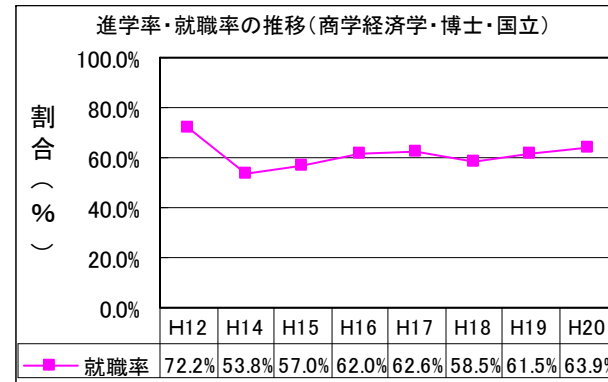
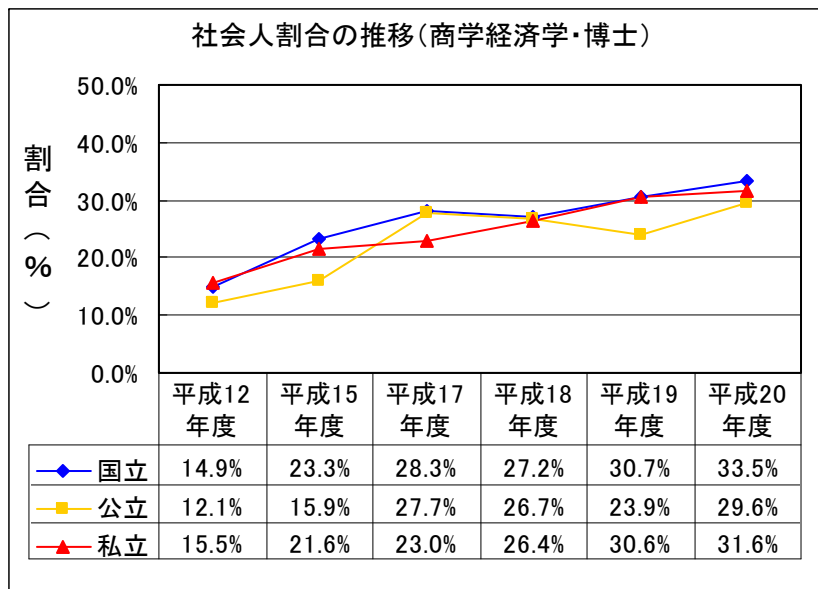
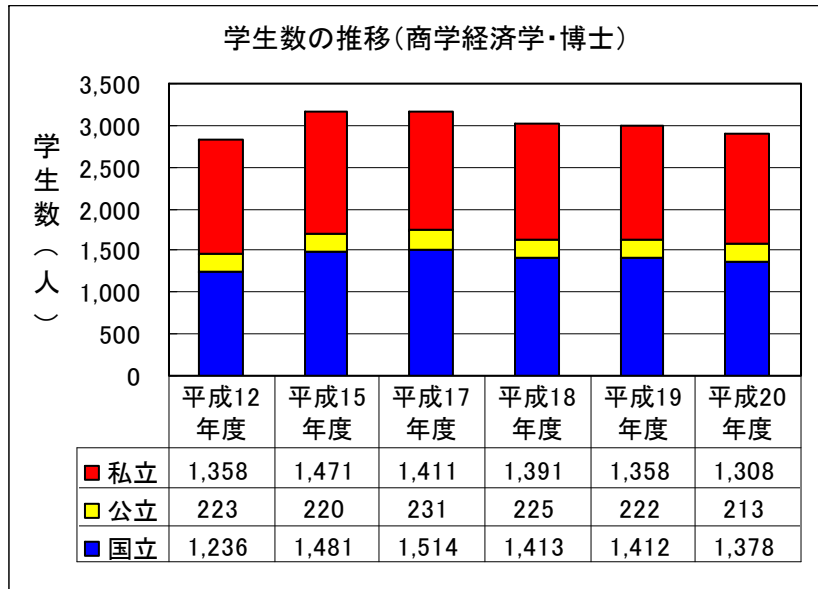
# 法学政治学・博士



「一時的な仕事に就いた者」・・・アルバイト、パート等、臨時的な収入を目的とする仕事に就いた者。就職者数には含まれない  
 「左記以外の者」・・・家事の手伝い等、進学でも就職でもないことが明らかなる者



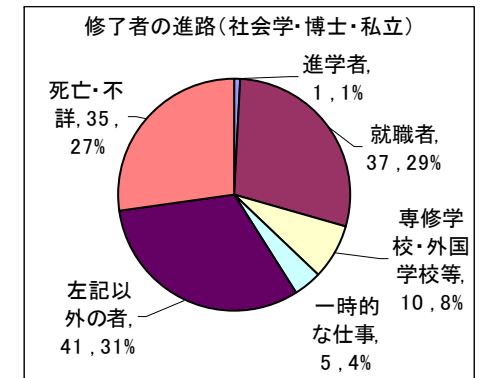
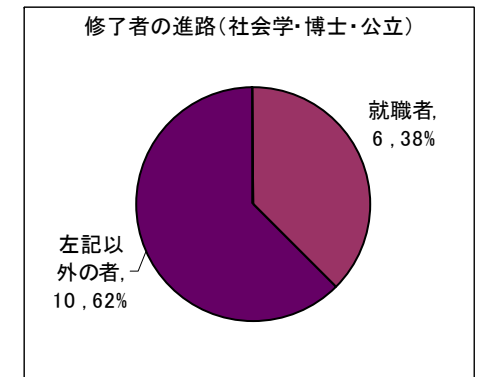
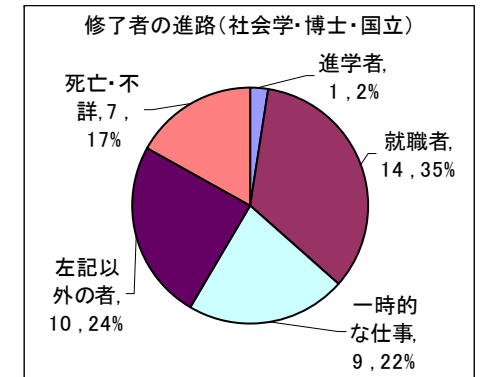
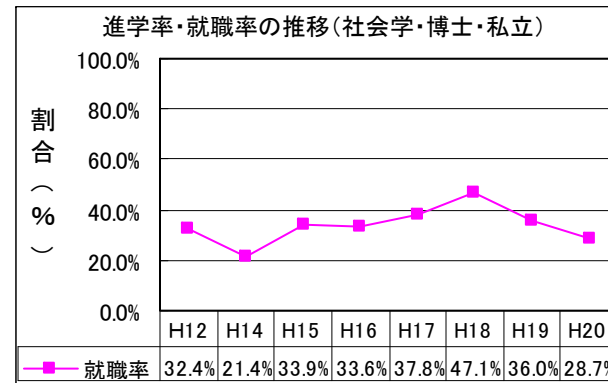
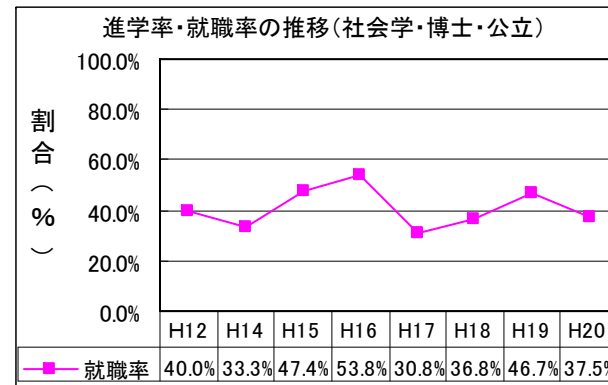
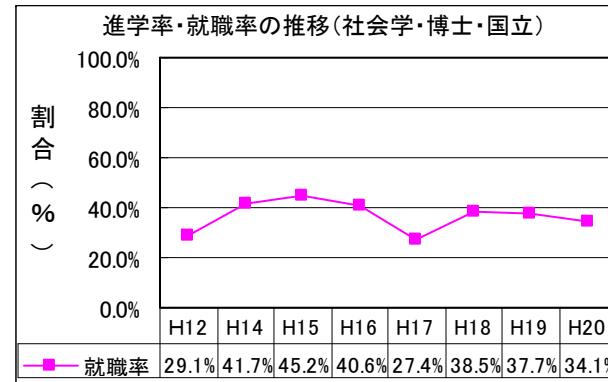
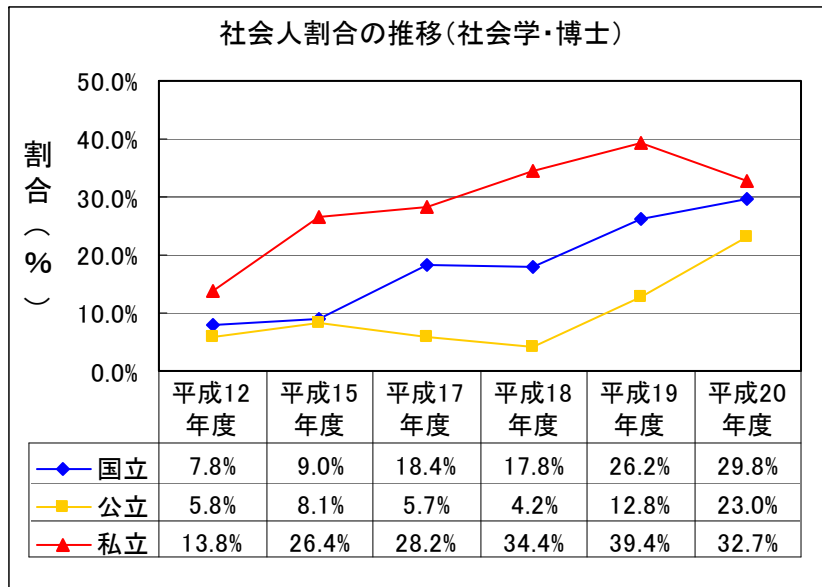
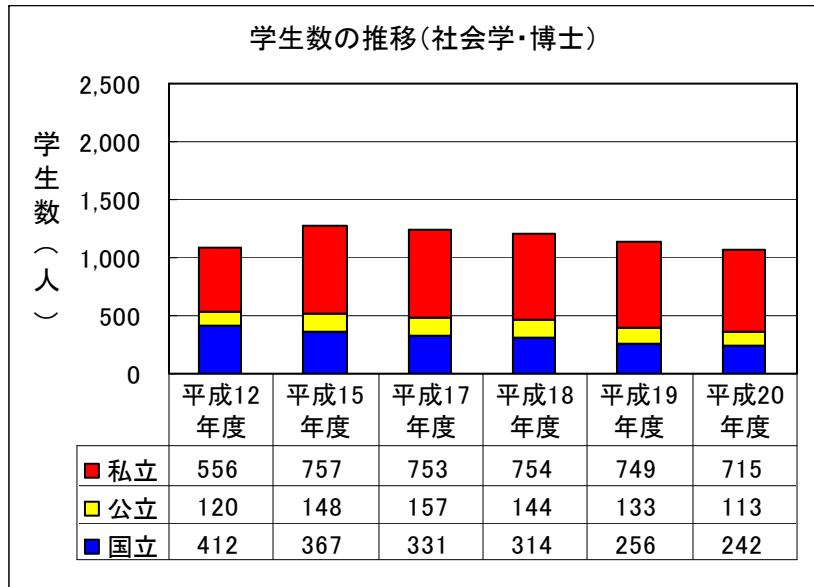
# ■ 商学経済学・博士



「一時的な仕事に就いた者」・・・アルバイト、パート等、臨時的な収入を目的とする仕事に就いた者。就職者数には含まれない  
 「左記以外の者」・・・家事の手伝い等、進学でも就職でもないことが明らかなる者



# ■ 社会学・博士



「一時的な仕事に就いた者」・・・アルバイト、パート等、臨時的な収入を目的とする仕事に就いた者。就職者数には含まれない  
 「左記以外の者」・・・家事の手伝い等、進学でも就職でもないことが明らかなる者

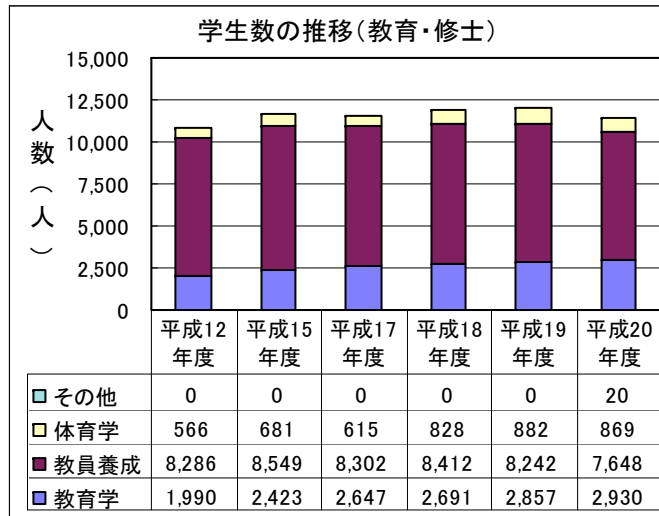
# ■ 教育分野の現状（修士）

① 学生数(平成20年度)

合計	11,467人(100%)
旧帝大	599人(5%)
その他国立	9,219人(80%)
公立	54人(0%)
大規模私学	847人(7%)
その他私学	748人(7%)

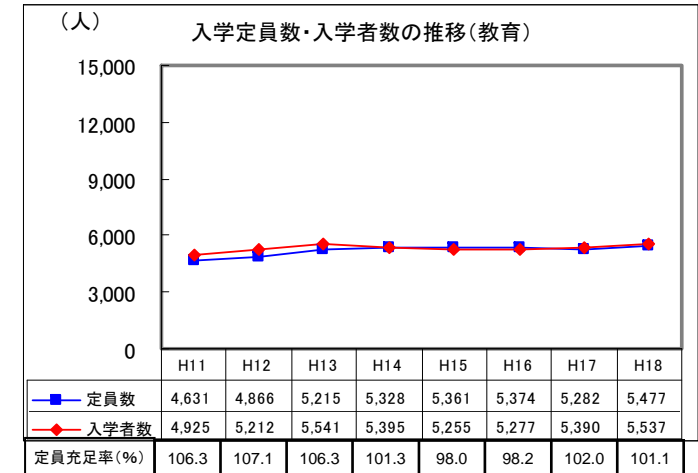
※大規模私学・・・入学定員2500人以上の大学

② 学生数の推移(教育・修士)



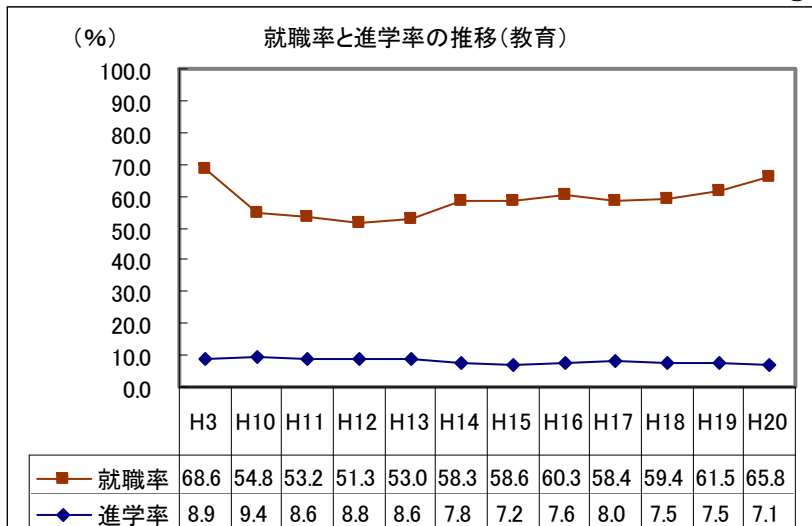
③

③ 入学定員数・入学者数の推移(教育)



④

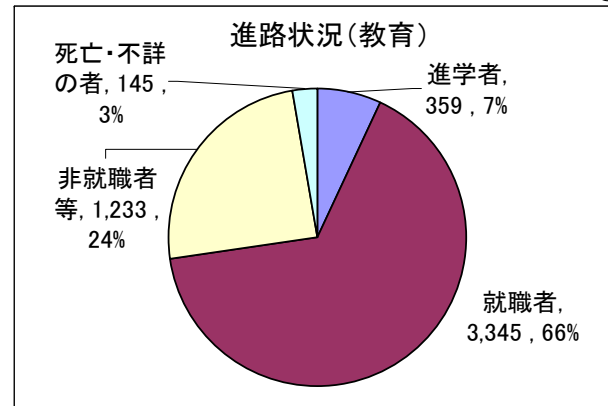
④ 就職率と進学率の推移(教育)



※「進学者」のうち「就職している者」については「就職者」としても計上

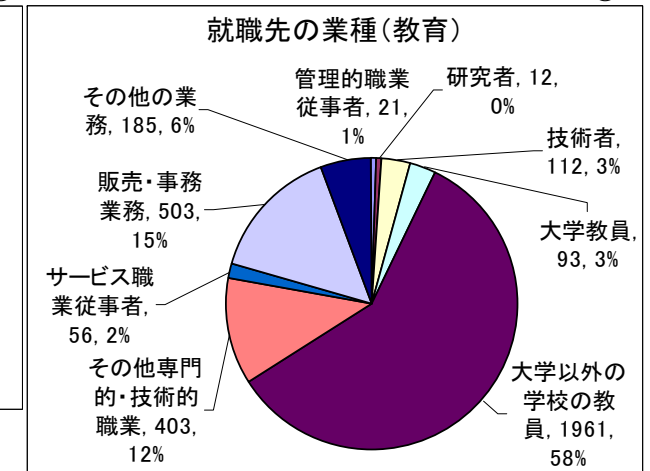
⑤

⑤ 進路状況(教育)

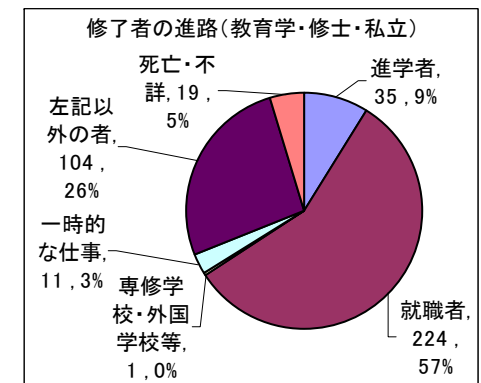
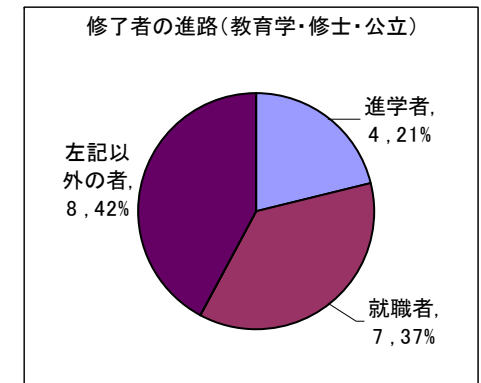
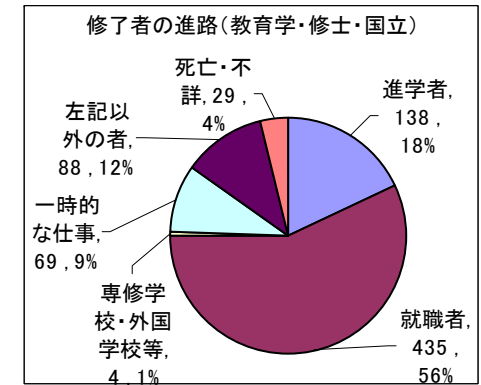
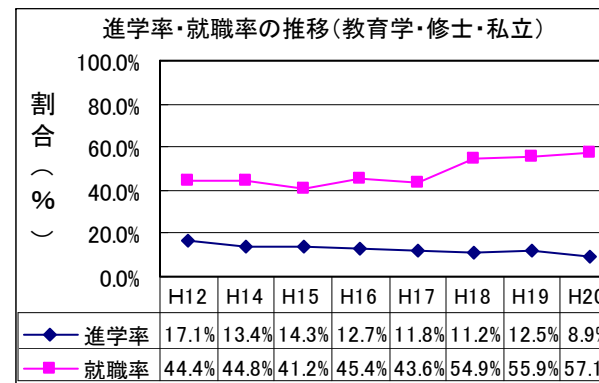
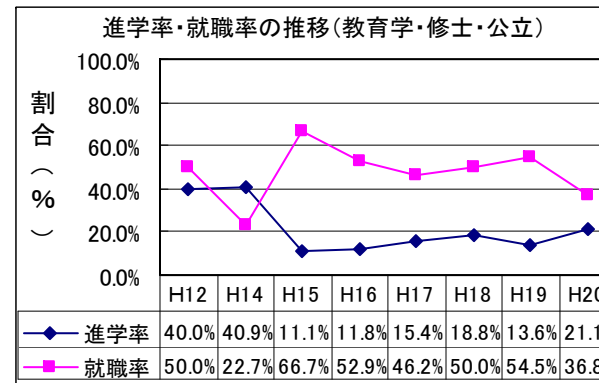
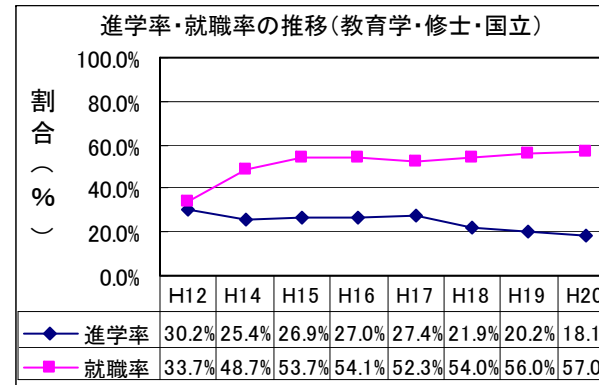
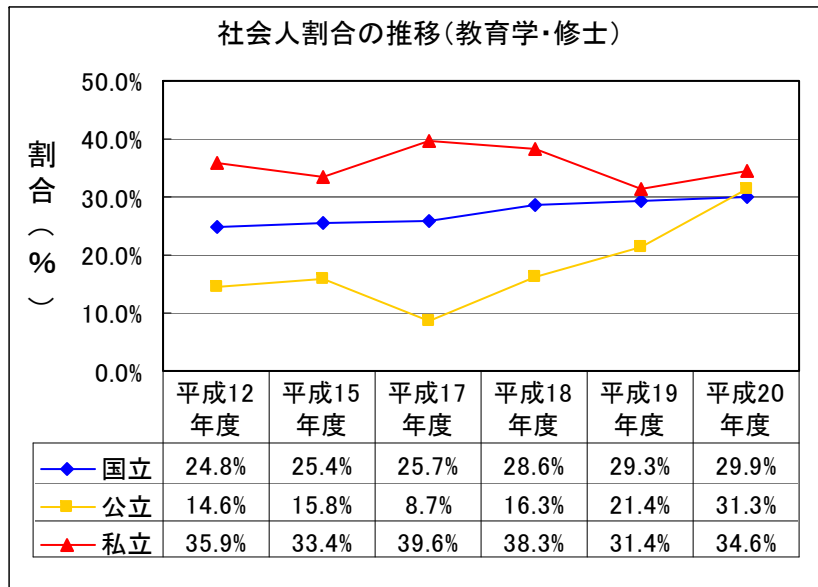
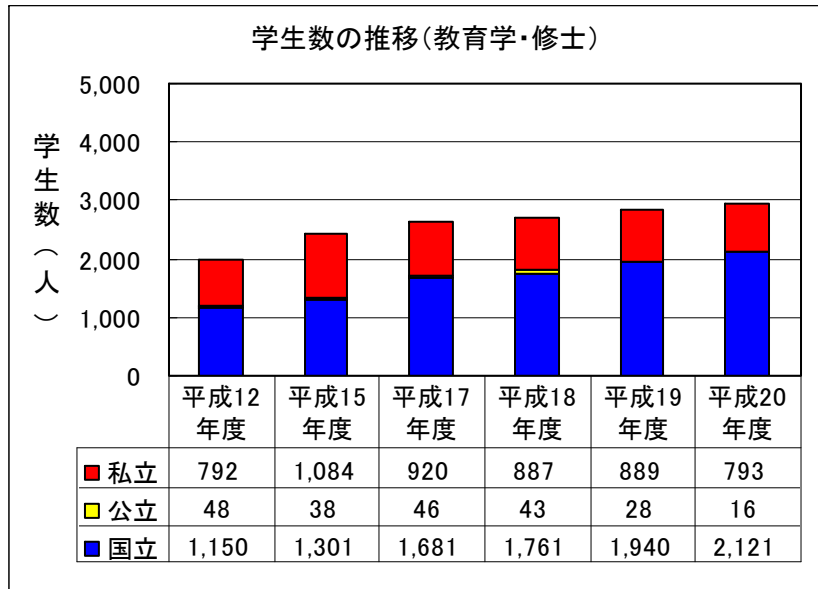


⑥

⑥ 就職先の業種(教育)

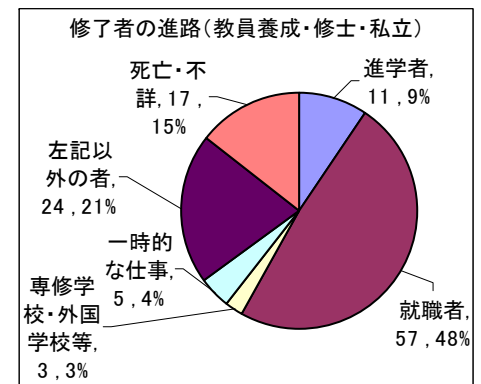
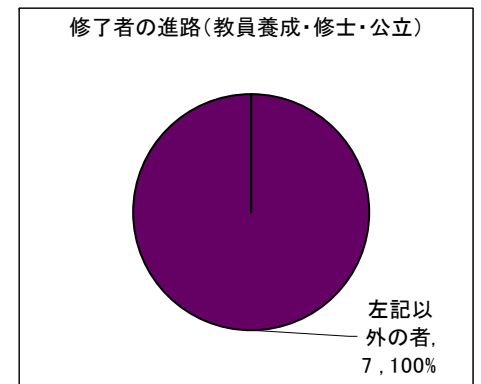
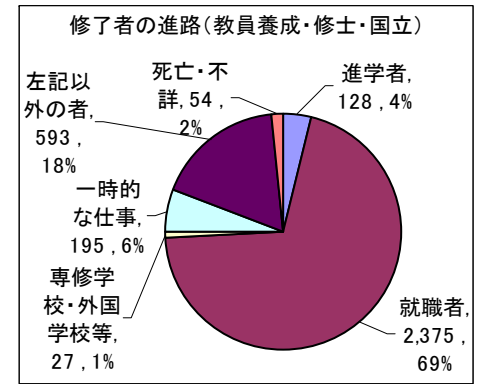
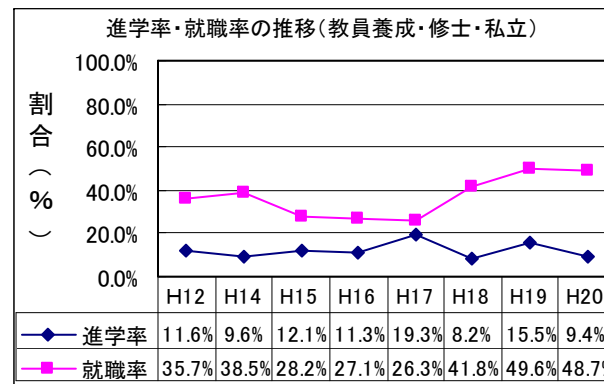
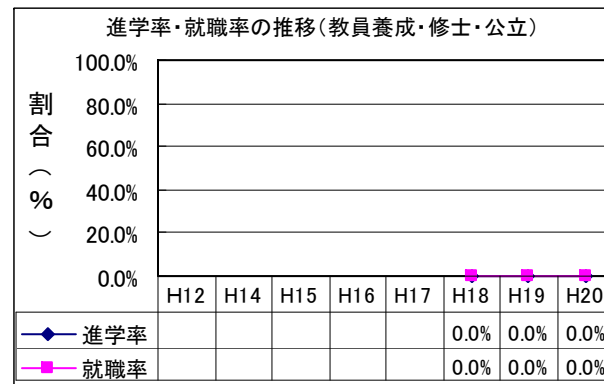
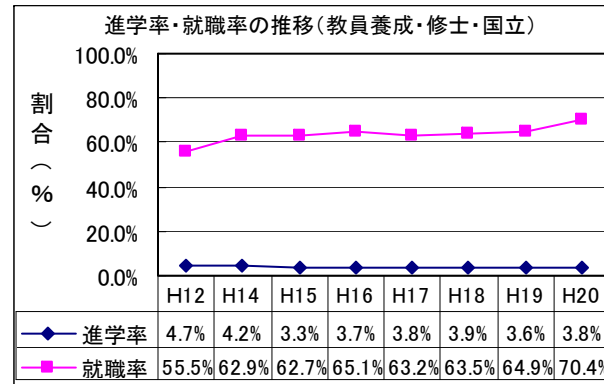
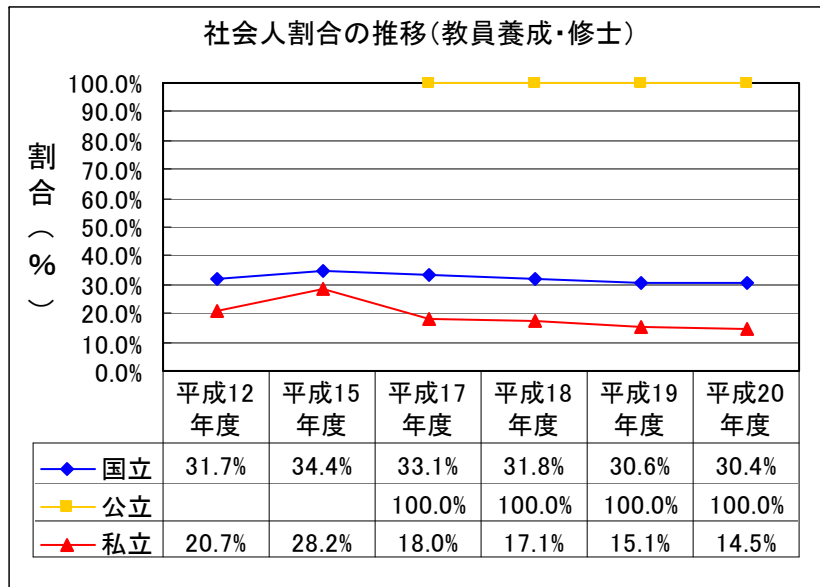
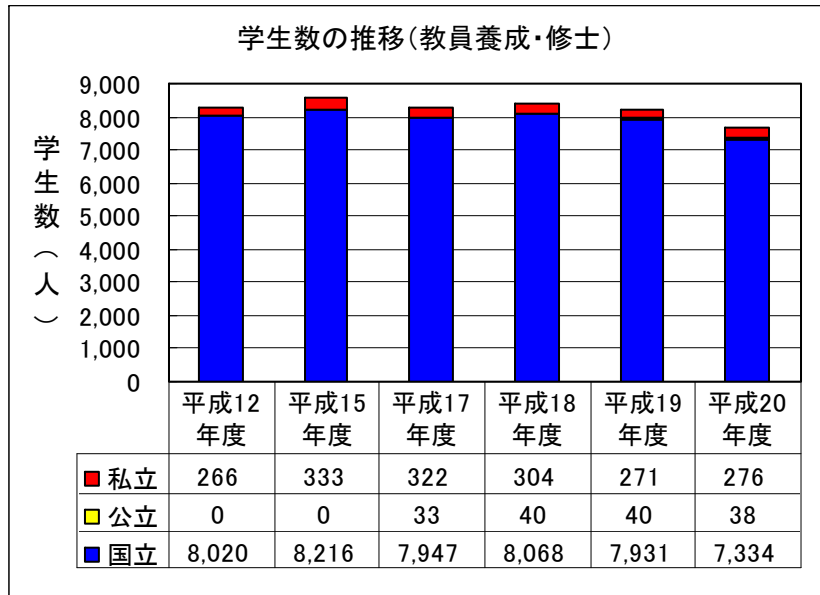


# ■ 教育学・修士



「一時的な仕事に就いた者」・・・アルバイト、パート等、臨時的な収入を目的とする仕事に就いた者。就職者数には含まれない  
 「左記以外の者」・・・家事の手伝い等、進学でも就職でもないことが明らかなる者

# ■ 教員養成・修士



「一時的な仕事に就いた者」・・・アルバイト、パート等、臨時的な収入を目的とする仕事に就いた者。就職者数には含まれない  
 「左記以外の者」・・・家事の手伝い等、進学でも就職でもないことが明らかなる者

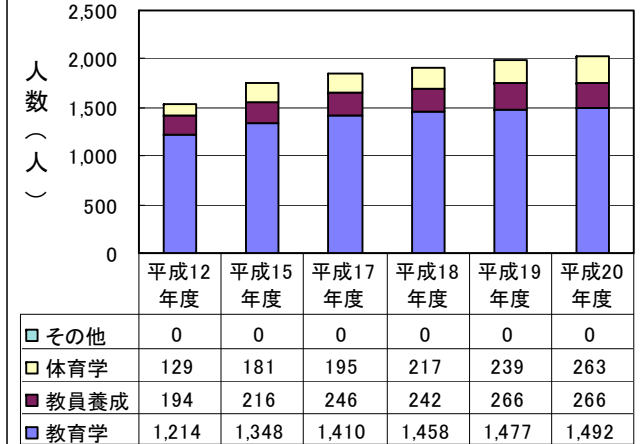
# ■ 教育分野の現状（博士）

① 学生数（平成20年度）

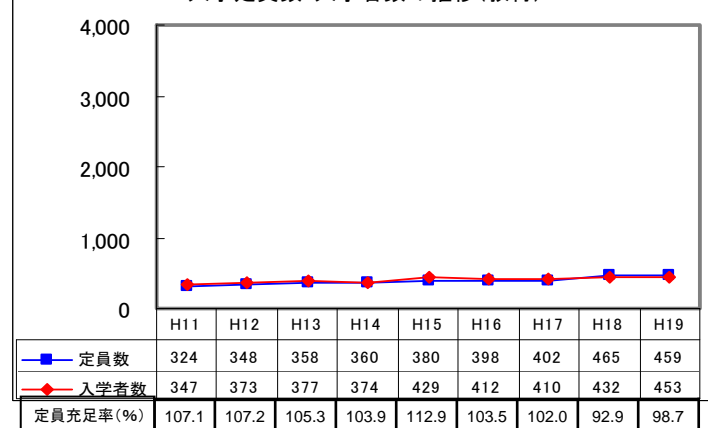
合計	2,021人(100%)
旧帝大	652人(32%)
その他国立	765人(38%)
公立	11人(1%)
大規模私学	402人(20%)
その他私学	191人(9%)

※大規模私学・・・入学定員2500人以上の大学

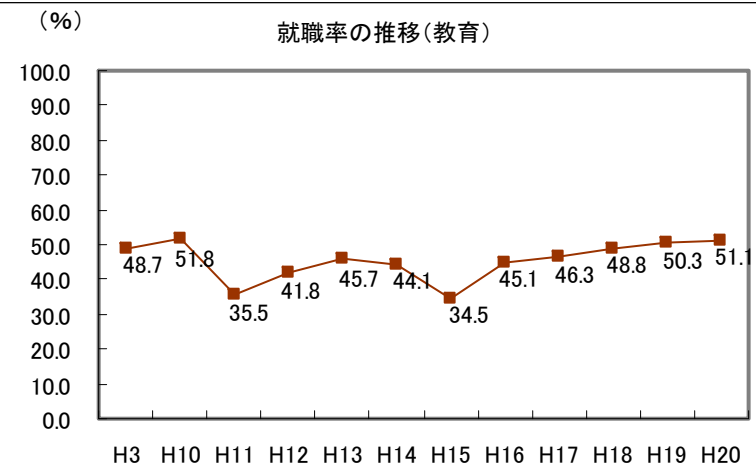
② 学生数の推移（教育・博士）



③ 入学定員数・入学者数の推移（教育）

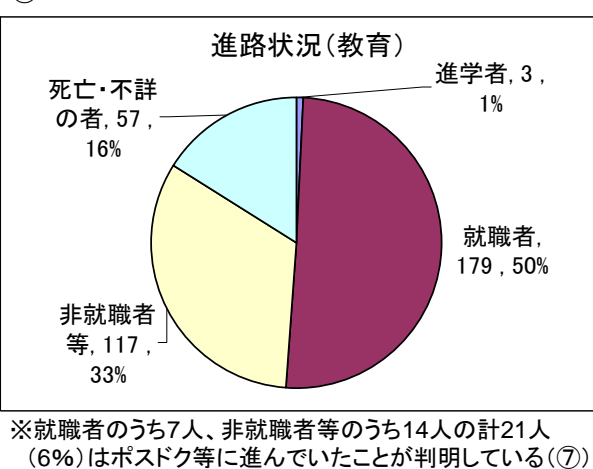


④ 就職率の推移（教育）



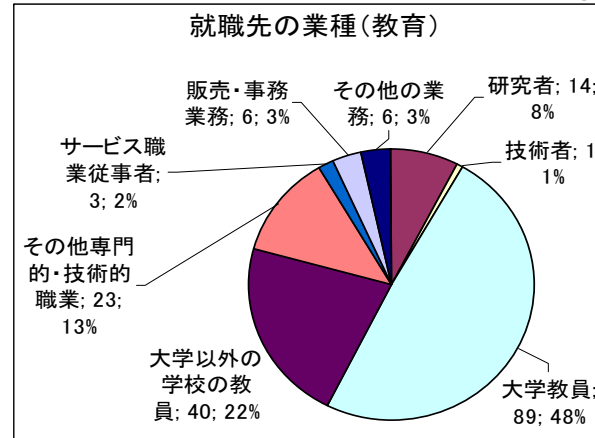
※「進学者」のうち「就職している者」についても「就職者」として計上

⑤ 進路状況（教育）



※就職者のうち7人、非就職者等のうち14人の計21人（6%）はポスドク等に進んでいたことが判明している(⑦)

⑥ 就職先の業種（教育）



⑧ 標準年限内の学位授与状況（平成18年度）

100人／443人（23%）

⑨ 教員1人当たり博士課程学生数

0.14人

⑩ 教員1人当たり研究支援者数

0.19人

※研究支援者は「研究補助者」、「技能者」、「研究事務その他の関係者」の合計

⑪ 教員1人当たり年間研究費

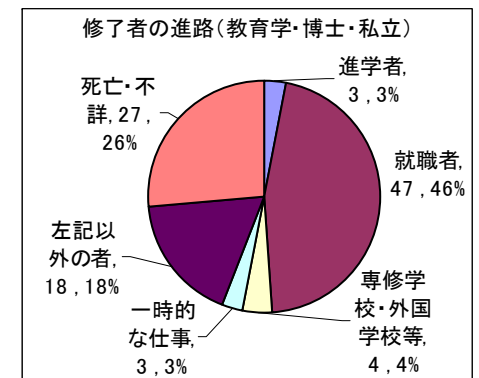
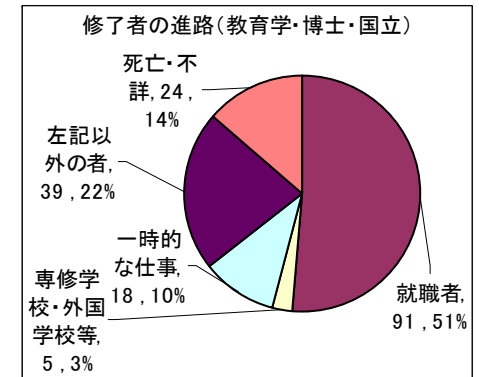
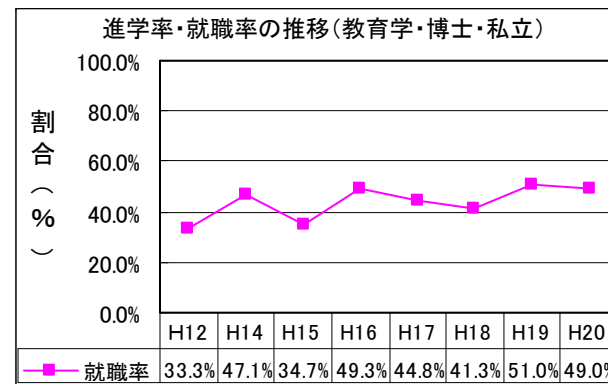
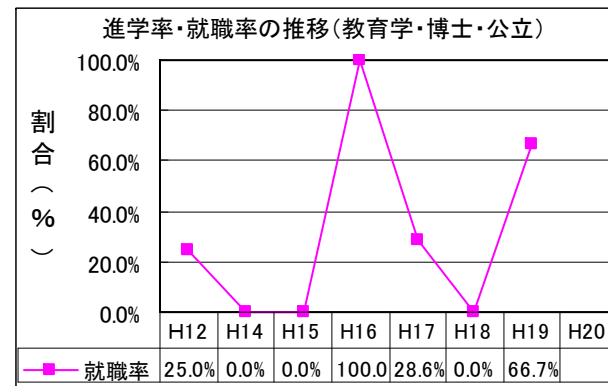
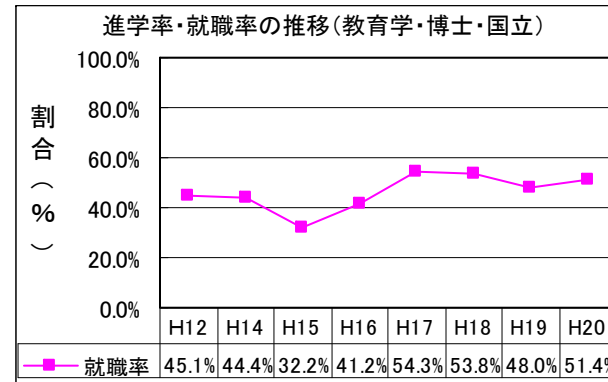
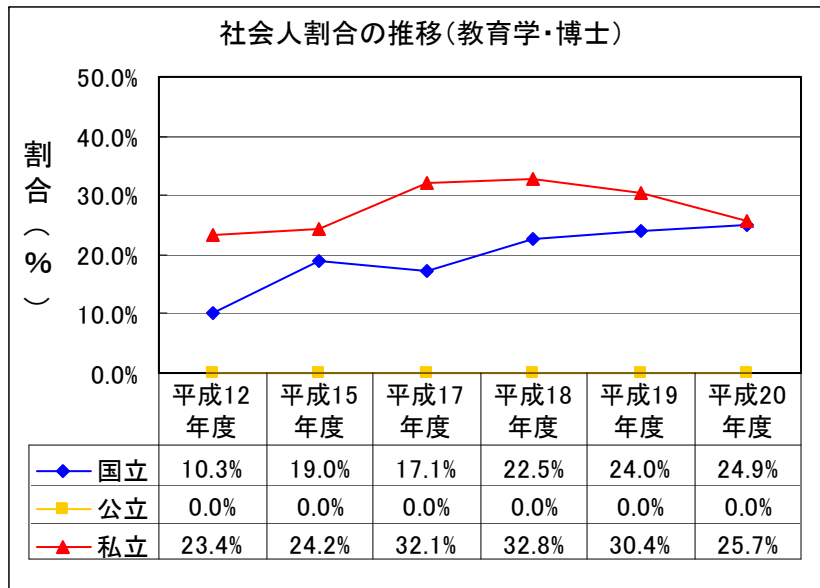
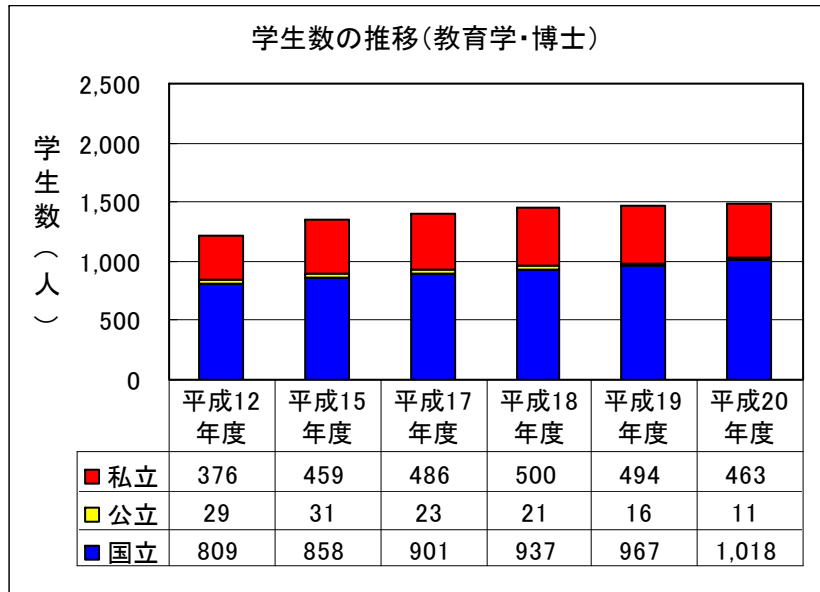
1559万円

⑫ 教員1人当たり年間外部資金獲得額

95万円

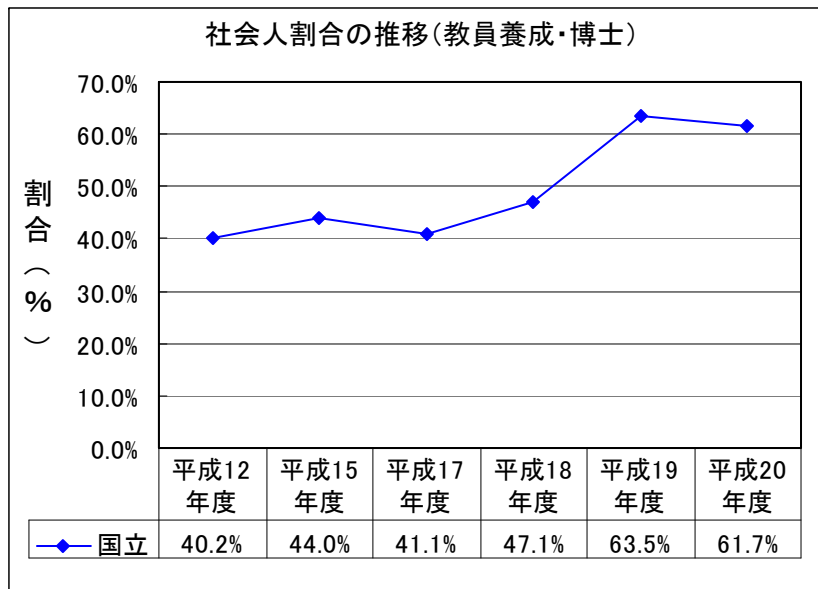
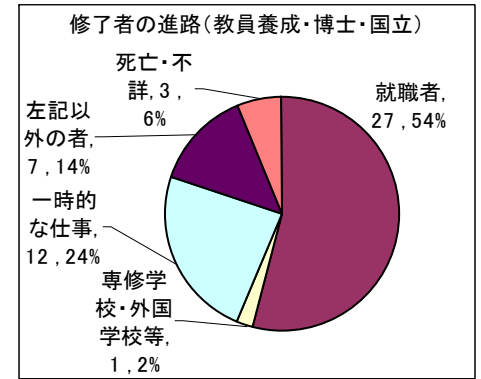
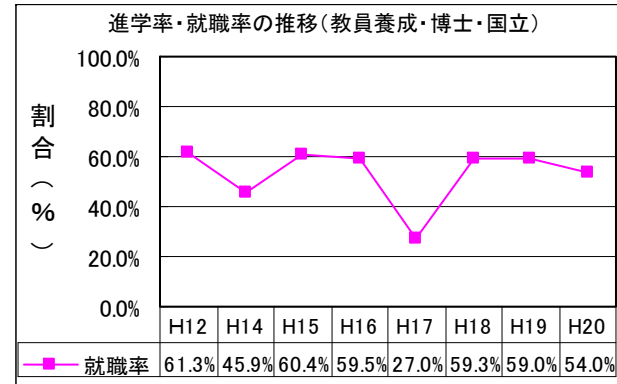
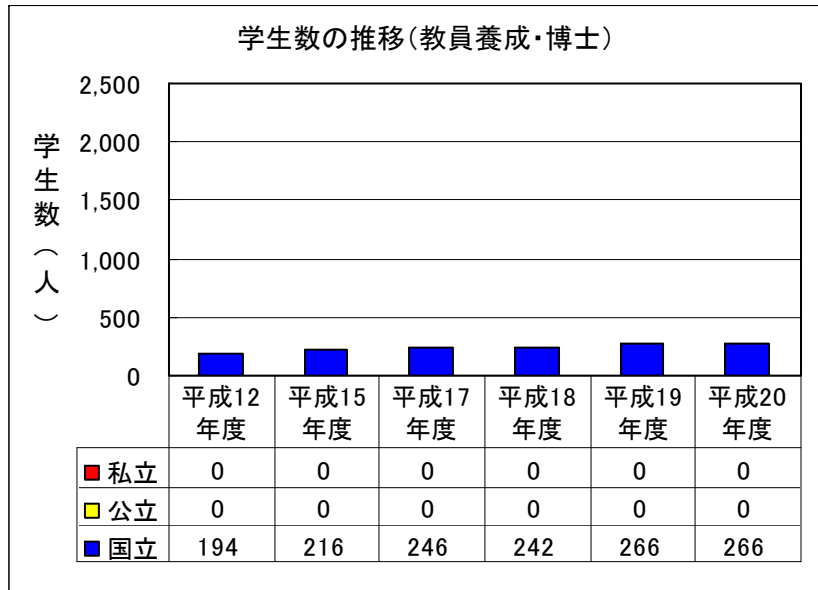
（出典）学校基本調査（文部科学省）：①、②、③、④、⑤、⑦（最新は平成20年度調査） 平成19年度大学院活動状況調査（大学振興課）：⑥、⑧ 平成20年科学技術研究調査（総務省統計局）：⑨、⑩、⑪、⑫

# ■ 教育学・博士



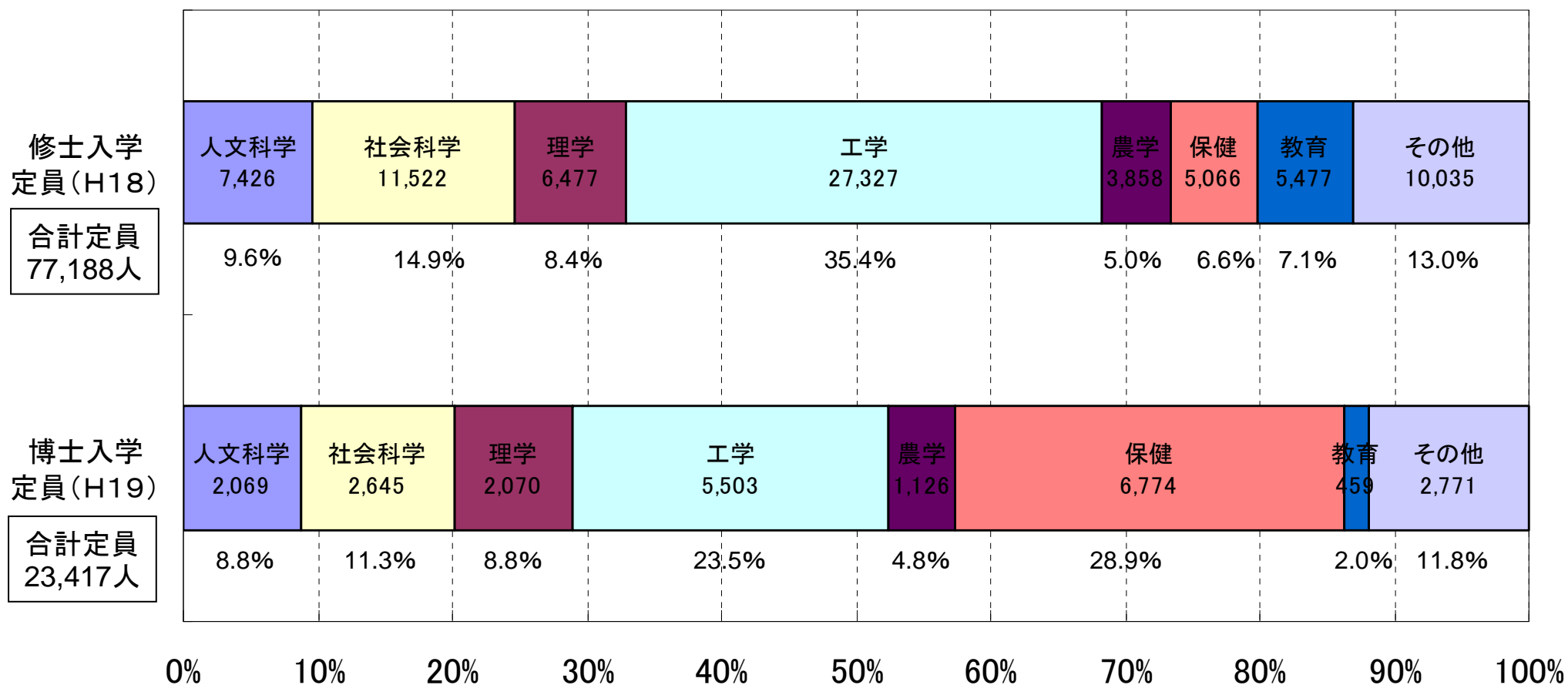
「一時的な仕事に就いた者」・・・アルバイト、パート等、臨時的な収入を目的とする仕事に就いた者。就職者数には含まれない  
 「左記以外の者」・・・家事の手伝い等、進学でも就職でもないことが明らかなる者

# ■ 教員養成・博士



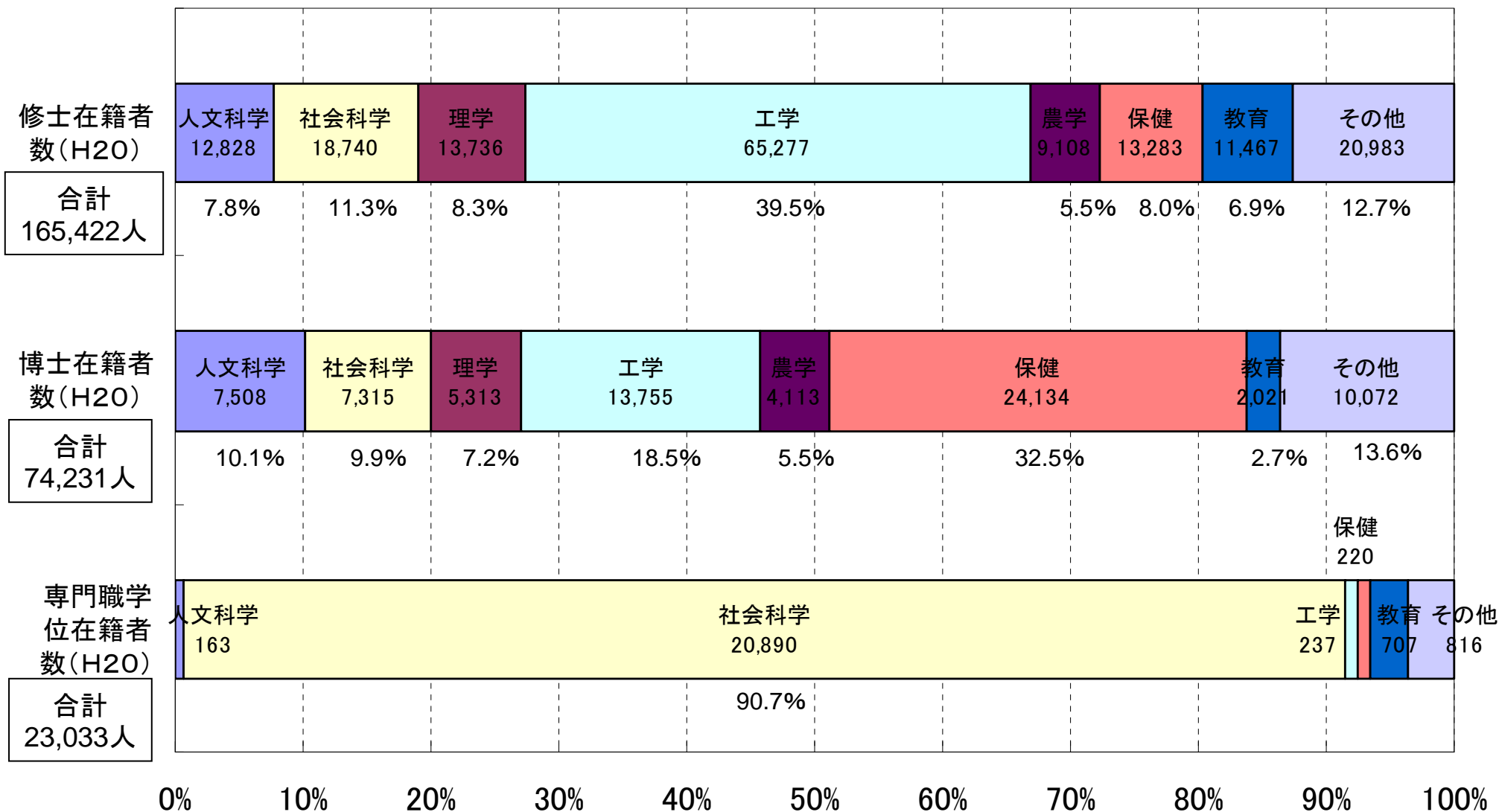
「一時的な仕事に就いた者」・・・アルバイト、パート等、臨時的な収入を目的とする仕事に就いた者。就職者数には含まれない  
 「左記以外の者」・・・家事の手伝い等、進学でも就職でもないことが明らかな者

## ■ 学問分野別の入学定員について



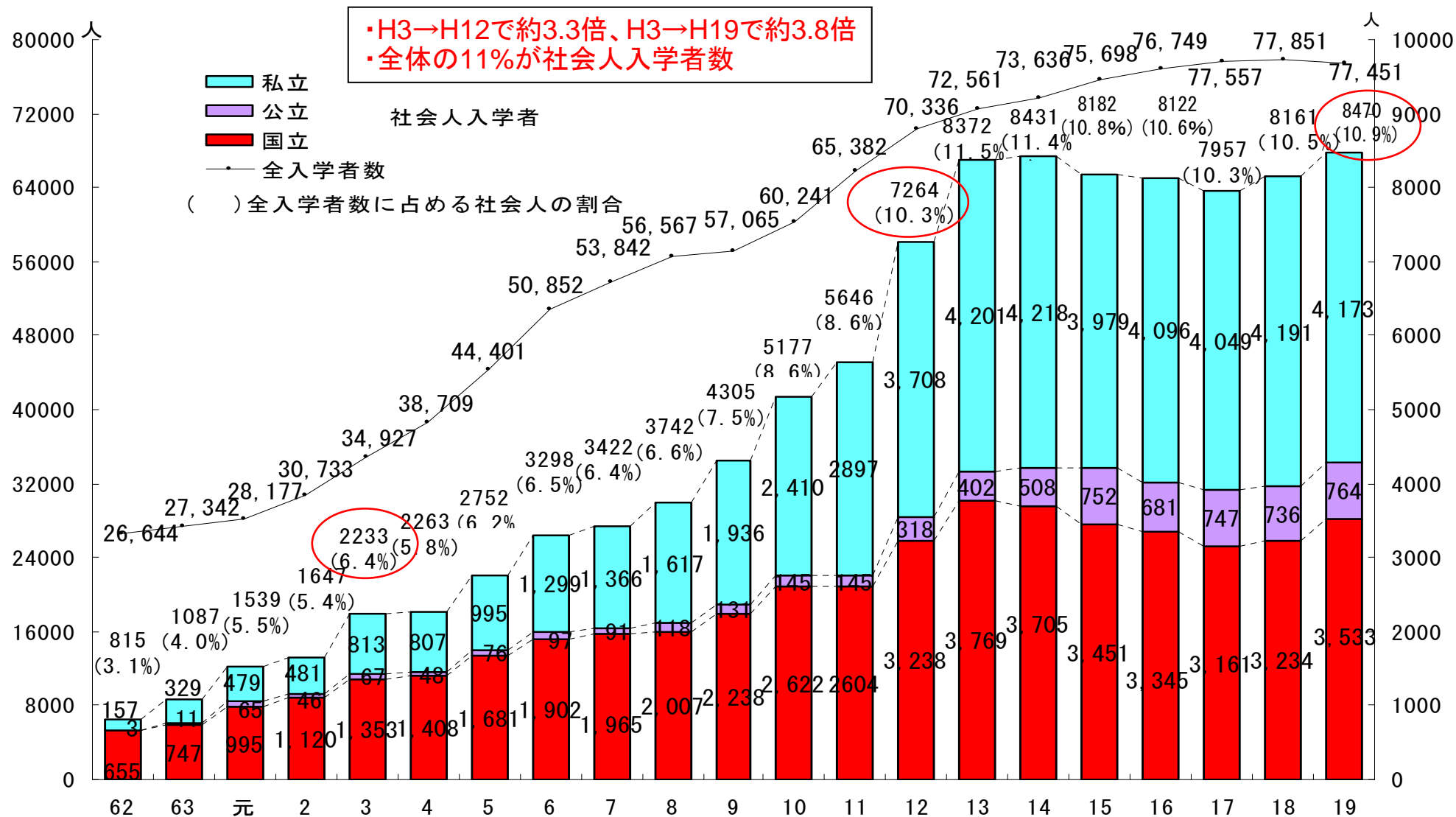


## ■ 学問分野別の大学院学生数について



## ■ 修士課程への社会人の受入れ状況

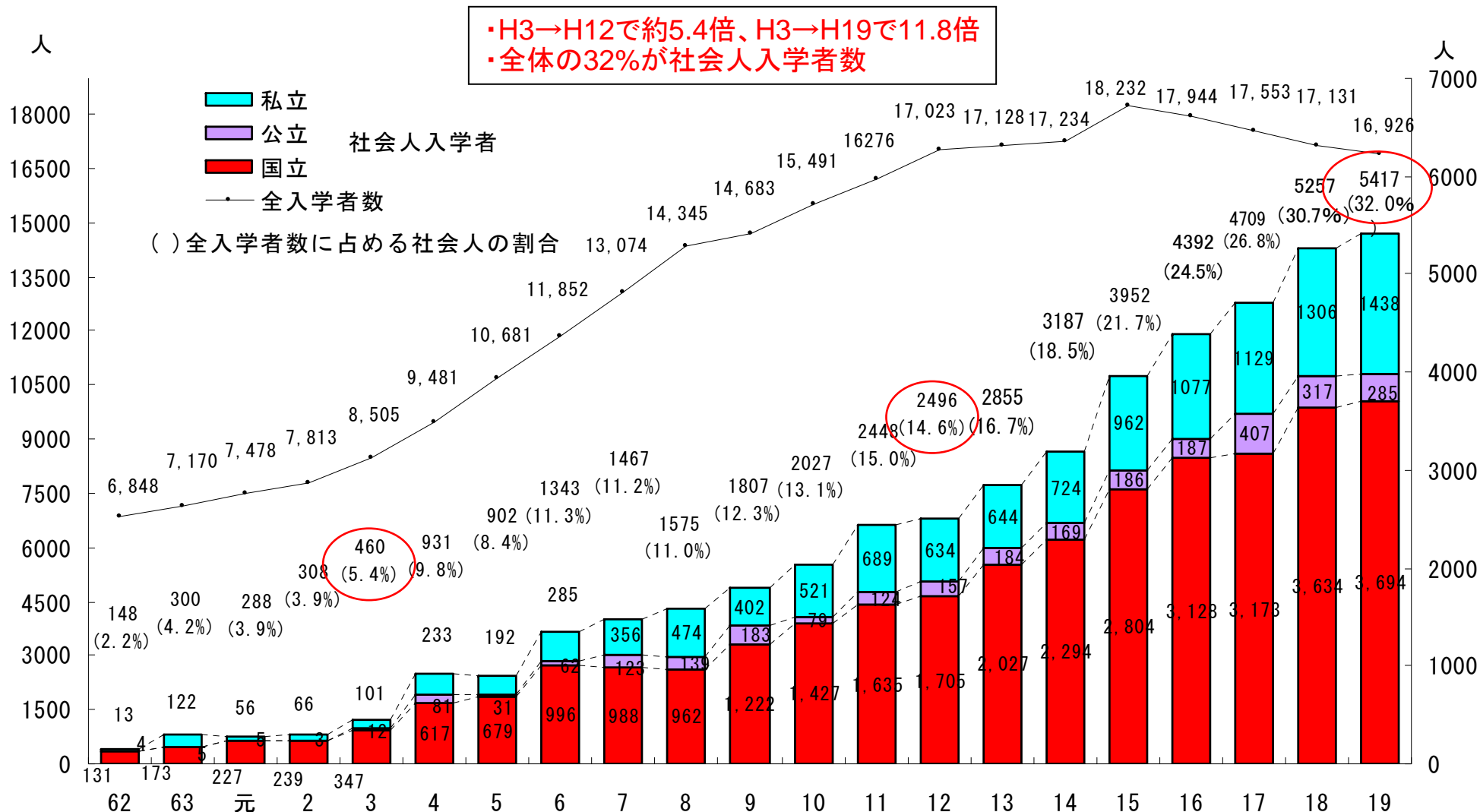
修士課程への社会人の受入れ数は、大学院の拡充に合わせて大幅に拡大したが、近年はほぼ横ばい。



(出典: 文部科学省「学校基本調査」及び大学振興課調べ)

## ■ 博士課程への社会人の受入れ状況

博士課程への社会人の受入れ数は、大学院の拡充に合わせ大幅に拡大し、H12以降も拡大傾向が継続している。

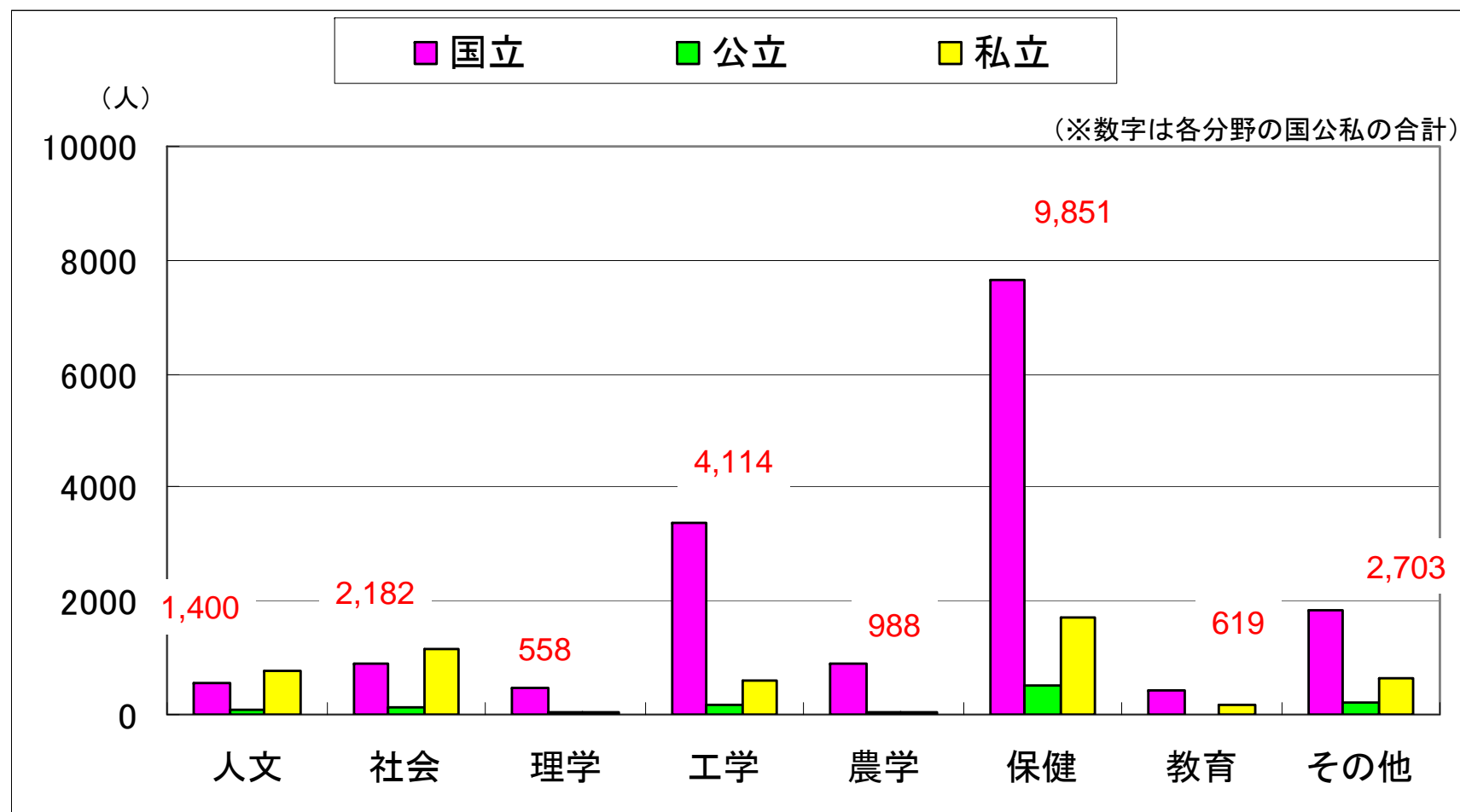


(出典: 文部科学省「学校基本調査」及び大学振興課調べ)

## ■ 博士課程への社会人の受入れ状況（分野別）

社会人の受入れは、分野別では、「保健」、「工学」、「社会科学」の順に多くなっている。

### ■ 平成19年度のデータ



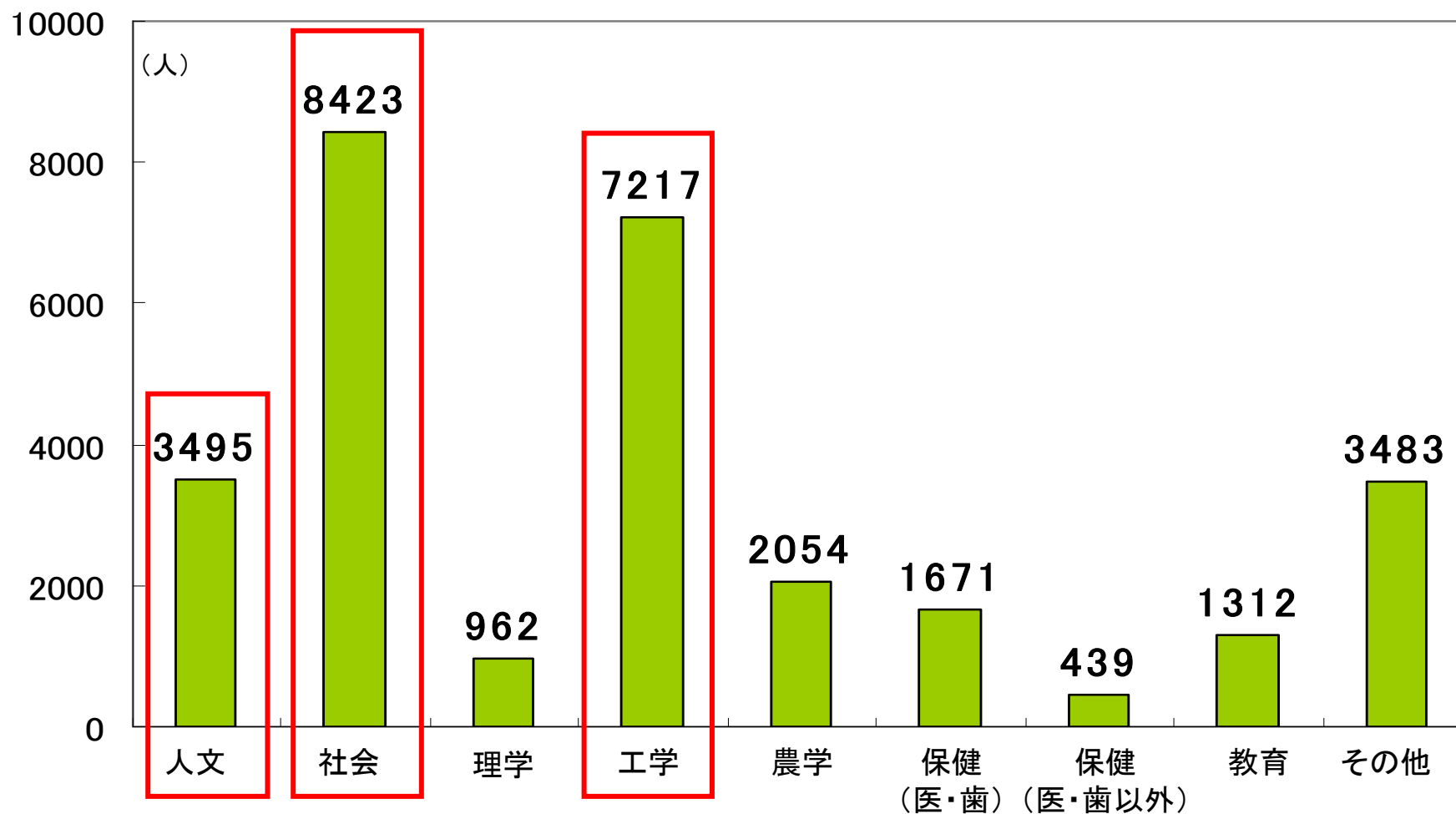
(出典:文部科学省「学校基本調査」)

## ■ 大学院への専攻分野別の外国人学生の受入れ状況

大学院への外国人学生の受入れは、「社会科学」、「工学」、「人文科学」の分野で多くなっている。

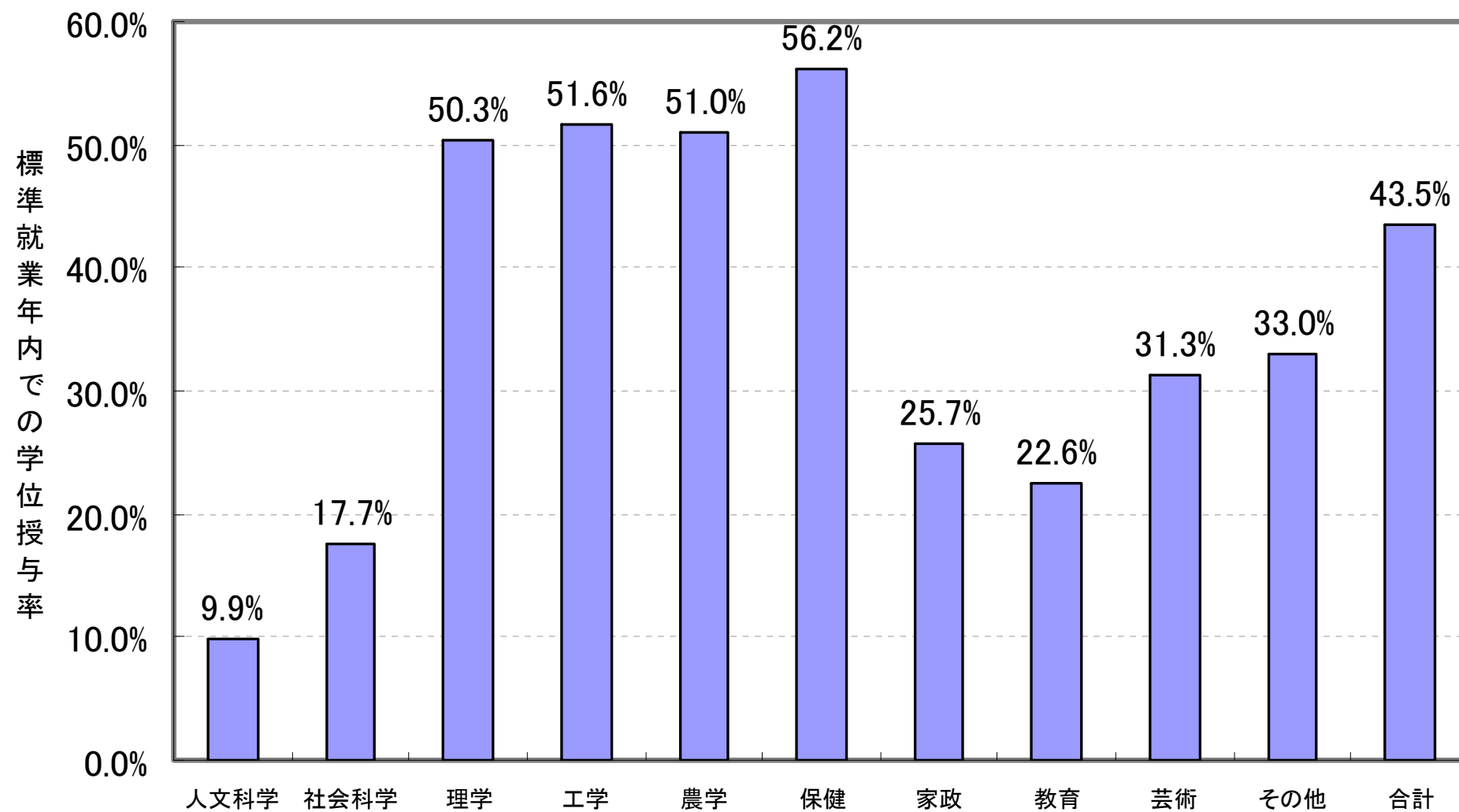
### ■ 平成19年度のデータ

(※聴講生、選科生、研究生等は含まない)



(出典:文部科学省「学校基本調査」)

## ■ 博士の標準修業年限内での学位授与

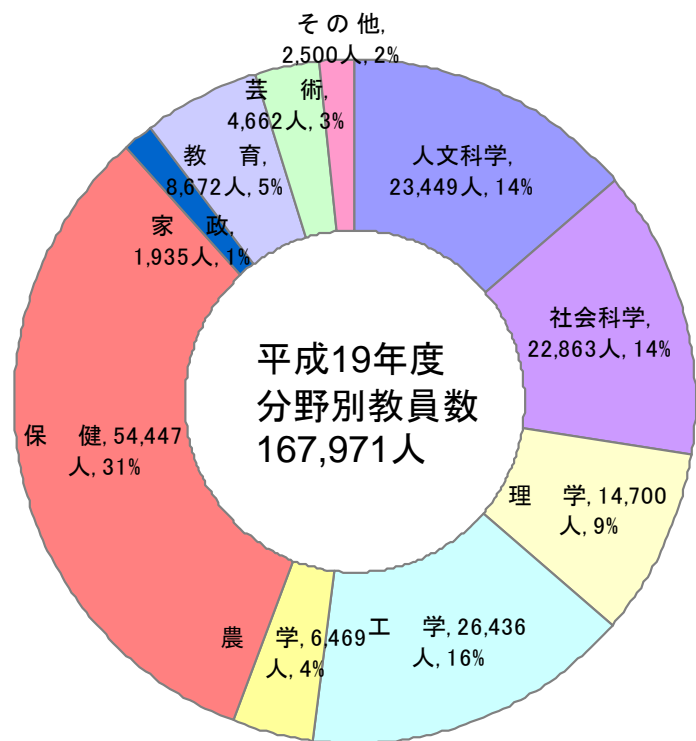


出典：平成19年度大学院活動状況調査（平成20年12月）

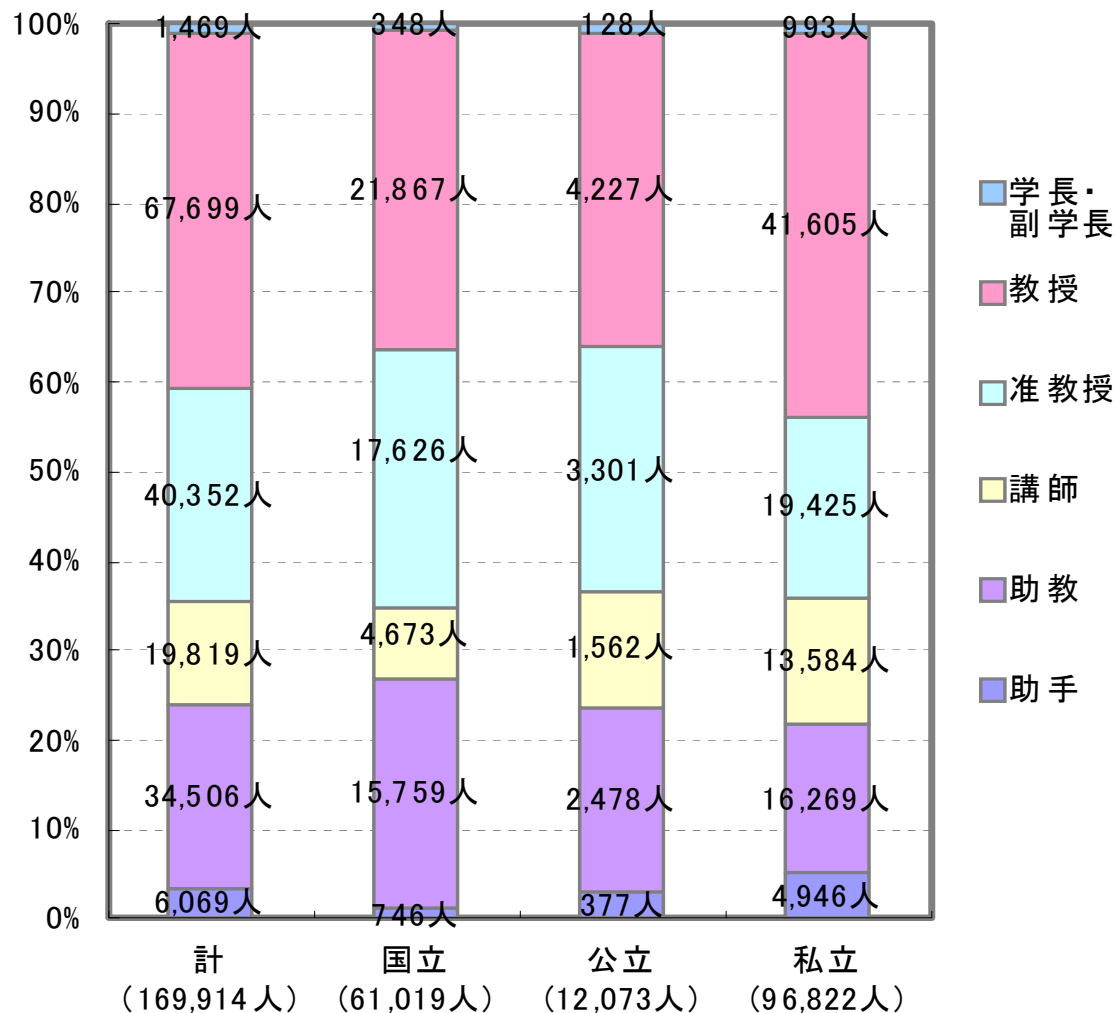
## ■ 学問分野別、職名・国公私別本務教職員数

学問分野別では保健、工学、人文・社会科学の順、国公私別では、私立、国立、公立の順、職名別では教授、准教授、助教、講師の順に教員数が多い。

### ■ 学問分野別教職員数



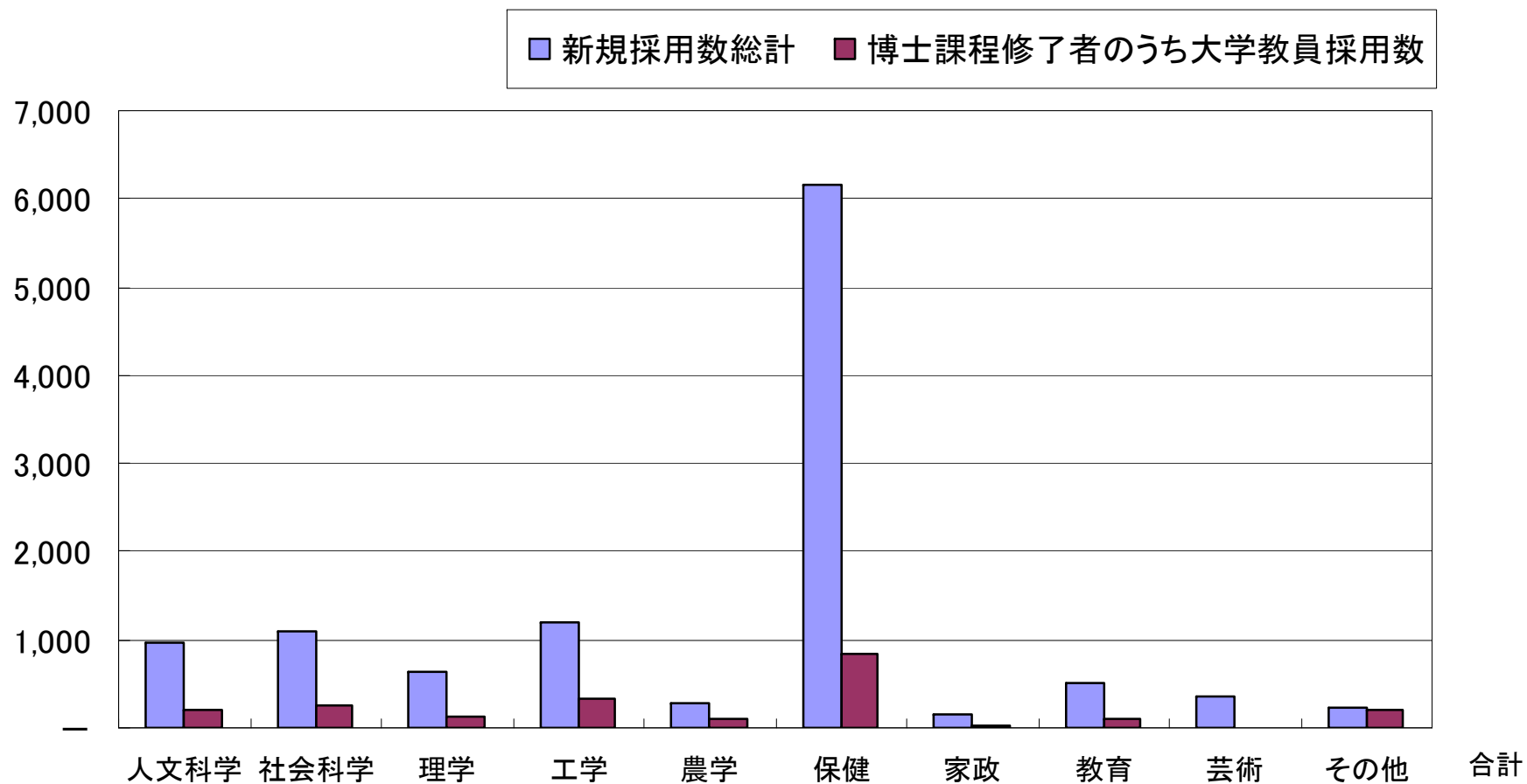
### ■ 職名・国公私別教職員数



(出典) 「平成19年度学校教員統計調査」 (文部科学省)

(出典) 「平成20年度学校基本調査」 (文部科学省)

## ■ 博士課程修了者の大学教員採用数（平成19年度）

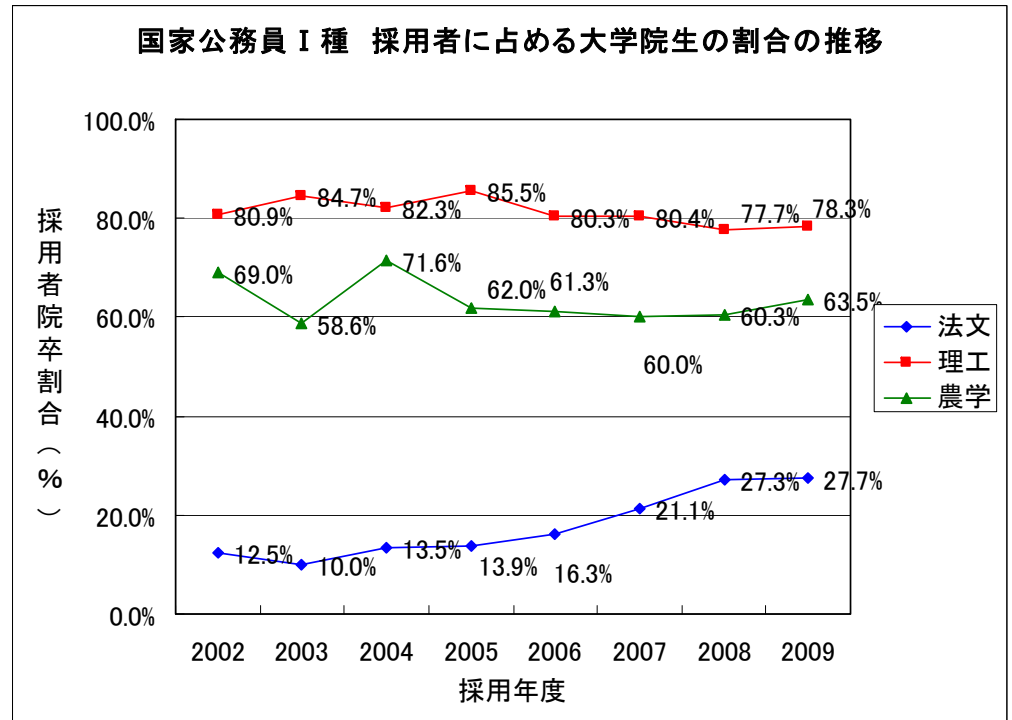
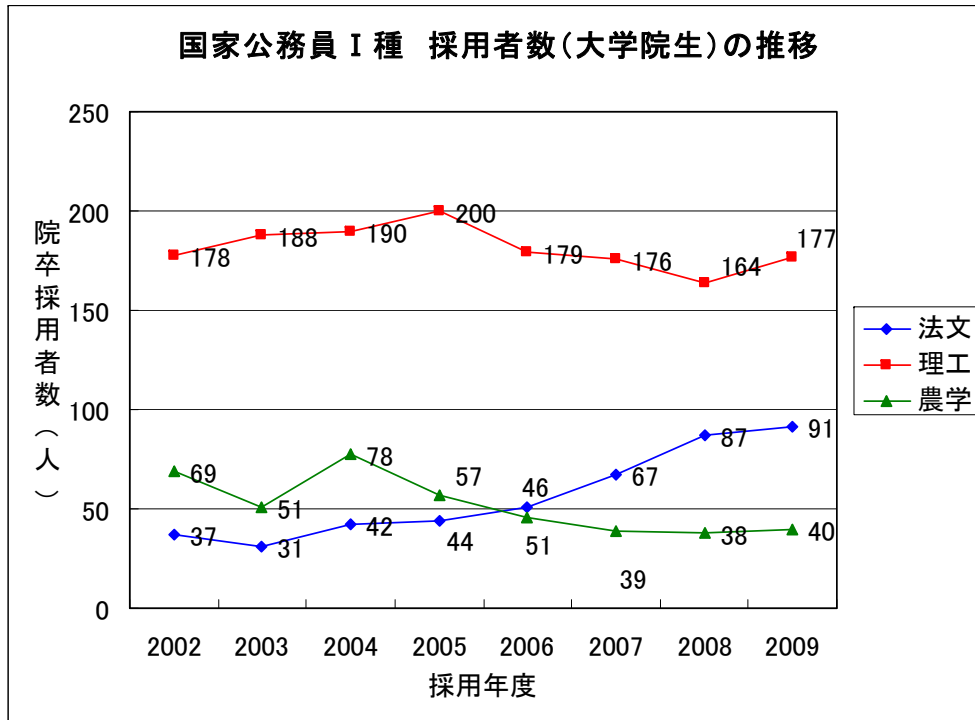


大学教員 新規採用者総計	959	1,086	624	1,206	269	6,152	155	501	351	225	11,528
博士課程修了者のうち 大学教員採用数	203	260	123	319	99	850	23	109	9	196	2,191
博士課程修了者総計	1,271	1,272	1,687	3,719	1,121	5,389	76	362	154	1,750	16,801
博士課程修了者のうち 大学教員採用者の割合	16.0%	20.4%	7.3%	8.6%	8.8%	15.8%	30.3%	30.1%	5.8%	11.2%	13.0%

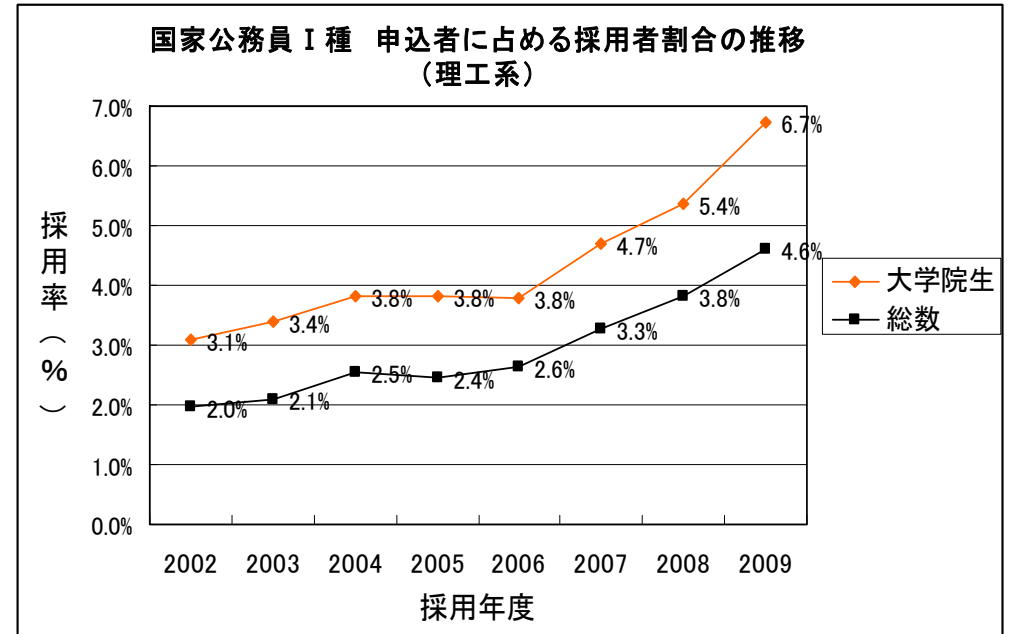
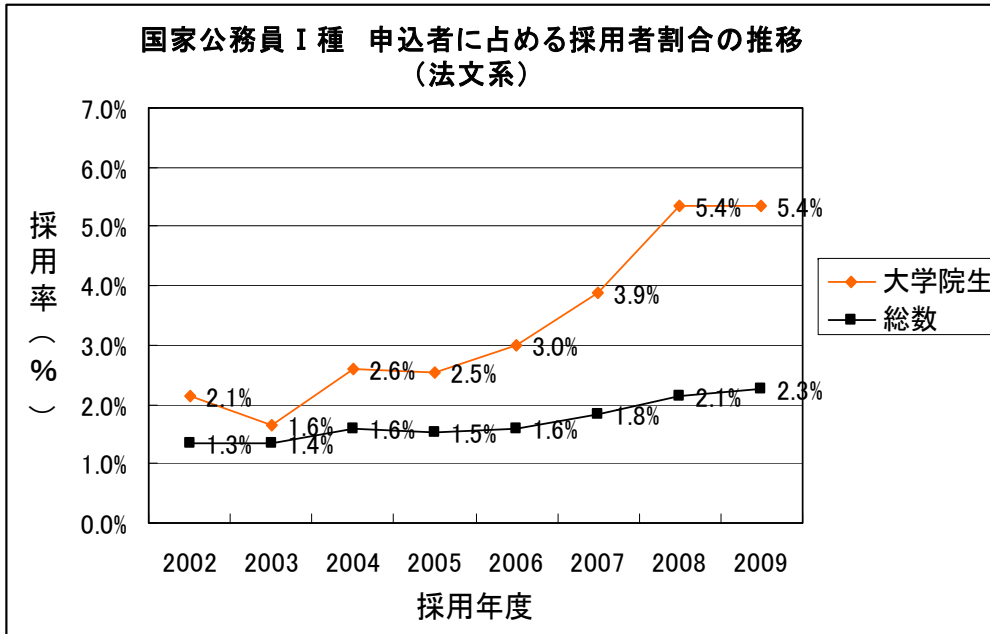


## ■ 国家公務員（I種）の試験分野別の採用状況

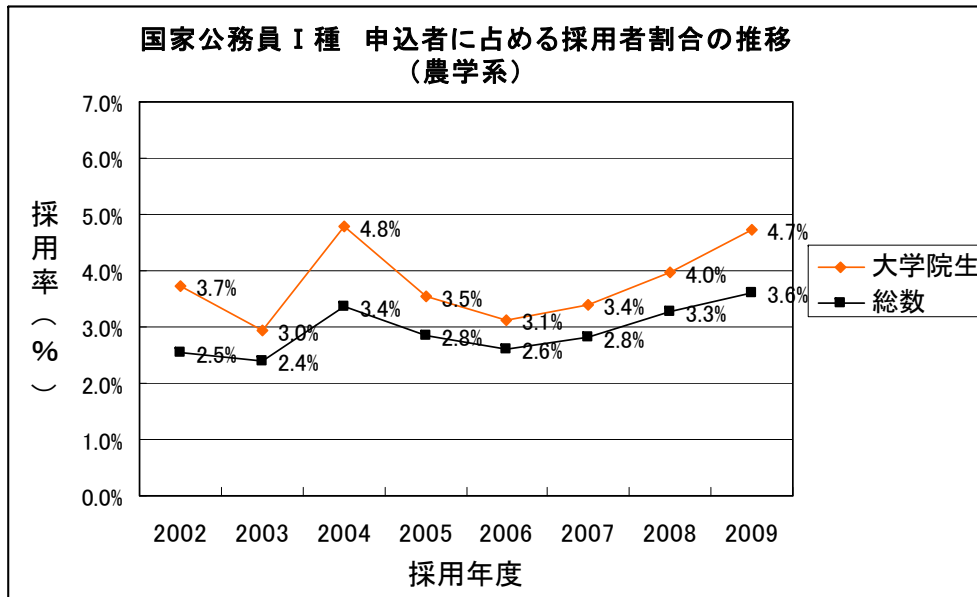
近年、法文系の試験区分において、大学院生の採用者数、採用割合が高まっている。



# ■ 国家公務員（I種）の試験分野別の採用状況



※申込者数については、採用年度の前年に実施された試験の数値を使用



(出典)公務員白書(人事院)及び受験ジャーナル  
(実務教育出版)に基づき大学振興課作成

## ■ 文部科学省の採用における大学院修了者数及びその割合

